

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER


## 2022-23

GOVERNOR  
**Eiki Sakaue**

OFFICE  
Kobe Portopia Hotel 722,6-10-1,  
Minatojima-Nakamachi,Chuo-ku,  
Kobe,Hyogo,650-0046,Japan

**Let's Enjoy Rotary!!**

共にロータリーを楽しみましょう、  
ロータリーの明日に夢を込めて

多様性・公平さ・  
インクルージョンへの  
ロータリーのコミットメント  
Rotary 



**Rotary**  
District 2680

**IMAGINE  
ROTARY**



ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包括的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域

社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

## 本年度の表紙

2022-23年度の表紙は、各グループガバナー補佐の皆様にご提供いただいております。

## 表紙提供者プロフィール

### 尼崎グループ ガバナー補佐

氏名： たなか まさき 田中 正喜

所属クラブ： 尼崎東ロータリークラブ

職業分類： 郵便事業

経歴： 1996年10月9日 尼崎東ロータリークラブ入会  
2005-06年度 尼崎東ロータリークラブ幹事  
2014-15年度 尼崎東ロータリークラブ会長  
2018-19年度 職業奉仕委員会 副委員長  
2018-22年度 規定審議委員会 委員  
2021-23年度 公共イメージ委員会 委員長  
2022-23年度 尼崎グループガバナー補佐  
2022-23年度 プロバスクラブ小委員会・委員長  
2022-23年度 研修委員会 委員  
2022-23年度 危機管理委員会 委員

## 今月の表紙『尼崎城』

元和3年（1617年）に譜代大名・戸田左門氏鉄が、近江国膳所3万石から、尼崎藩5万石の領主となる。幕府が大坂城守衛という重要な軍事的役割を担って尼崎城築城を命じ、翌元和4年（1618年）に築城を開始した。また、城築城とともに行った治水事業で領民を水害から救った功績が讃えられ、尼崎市と大阪市西淀川区佃の境にある「左門殿川」に、今もその名を残しています。

明治6年（1873年）明治維新政府は廃城令を発出し、城郭が取り壊された。こうして姿を消した尼崎城でしたが、平成30年11月にミドリ電化創業者の安保証さんが尼崎城天守と付櫓を寄贈、及び多くの市民の寄付により、翌平成31年3月29日に尼崎城を開城しました。尼崎城と城下町を紹介する巨大画面のVRシアター、尼崎藩・尼崎城の歴史を学び体験するコーナー等があります。

表紙写真は、尼崎城下風景図、廃城直前の尼崎城（明治初年ごろ）、現在の尼崎城。

## CONTENTS

### 月信1号

ロータリーのビジョン声明、行動計画……………	1
GOVERNOR'S LETTER (ガバナー就任にあたって) …	2
吉岡博忠直前ガバナーに感謝を込めて……………	3
2022-23年度ロータリー賞について……………	4
ガバナー公式訪問日程表……………	6
公式訪問に関してのお願い……………	7
RI関係・地区への送金および報告……………	8
主要行事予定……………	9
地区内ロータリークラブ一覧表……………	10
ガバナー補佐とクラブ会長・幹事……………	12
地区組織表①②委員長・副委員長・小委員長……………	19
ガバナー事務所からのお知らせ……………	23
国際ロータリー・ロータリー財団・	
日本事務局組織・RI関係団体における役職……………	24
地区組織表①……………	25
地区組織表②……………	27

### 2022年地区研修・協議会

プログラム……………	30
部門別分科会一覧表……………	31
全体会議	
開会挨拶……………	32

ロータリー財団管理委員・元RI理事挨拶……………	33
ガバナー挨拶……………	34
地区研修・協議会によせて……………	35
2022-23年度 RI第2680地区 地区活動方針…	36
講話「RIの現状」……………	40
講話「ロータリー財団とともにインパクトをもたらす」…	41
講話「ロータリーと戦略計画」……………	42
講話「公共イメージの重要性」……………	43

### 部門別分科会

会長部門……………	44
幹事部門……………	45
クラブ管理運営部門……………	46
会員増強部門……………	47
職業奉仕部門……………	48
社会奉仕部門……………	49
国際奉仕部門……………	50
青少年奉仕部門……………	51
ロータリー財団部門……………	52
米山記念奨学部門……………	53
全体会議 閉会挨拶……………	54
地区研修・協議会 会場風景……………	55
会員数報告	

## 『行動計画』

### 優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。
2. 2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとし、年次基金とポリオプラスへの寄付を増やす。
3. 特にロータリーの七つの重点分野において、新たなパートナーシップを築き、同分野で成果を上げているクラブ、地区、国際プログラムおよびプロジェクトにスポットライトを当てる。

### 優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. 影響力を持った人びと、目的に基づき行動する人びと、世界を変える行動人としてのロータリーの国際的な立場を向上させる。
2. 新しく革新的なクラブや参加を促す経路を新設し、発展させる。

### 優先事項3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

1. 個人的成長、リーダーシップ開発、奉仕、ネットワークづくりの機会を通じ、ロータリーの中核的価値観を支える下院の参加促進ツールを向上させる。
2. 特にロータリー、ローターアクト、インターアクトクラブのすべての参加者の連携を強める。

### 優先事項4「適応力を高める」の目標

1. バーチャルでのつながりの活用を支援・推奨し、対面式の会合、研修、ファンドレイジング、奉仕プロジェクトを最適化する。
2. ロータリーファミリーのすべてのリーダーシップレベルで多様性、公平さ、インクルージョンが実現できるよう取り組みを強化する。
3. ロータリーの奉仕提供およびボランティアリーダーシップの構成を見直し、効果を高め、責務及び説明責任の所在をより明確にする。

## Profile

### ジェニファー・ジョーンズ氏



カナダ・オンタリオ州 ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ所属。

115年に及ぶロータリーの歴史で初の女性会長。Media Street Productions Inc.の創業者兼社長。ウィンザー大学理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所会頭の他、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medalを受勲、カナダ人初のウェイン州立大学Pecemaker of the Year Awardを受賞。法学博士（LL.D.）。

1997年ロータリー入会后、RI副会長、理事、研修リーダー、ロータリー強化諮問グループ委員長、「End Polio Now：歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長等を歴任。超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状受賞。アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会会員。

## 国際ロータリー第2680地区 ロータリークラブ 会長・幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区  
ガバナー 阪上 栄樹 (宝塚)

いよいよ新しい年度が始まりました。これからの1年間、皆様のご協力をよろしくお願いたします。この新しい年度に向けて、ガバナーノミニー就任以来、2年弱になりますが、可能な限り地区のセミナー、委員会、行事に参加させて頂き、ロータリー並びに地区の現状について多くを学ばせて頂きました。そして、COVID-19禍ではありましたが、多くのロータリアンと知り合える機会を頂きました。地区に出て知りました事は、本当に多彩なロータリアンが各委員会を先導され、活発に活動されているという事でした。ロータリー研究会でのノミニー、エレクト研修、そして、本年2月7日から15日まで、Zoomで開催されました国際協議会でも多くのことを学ばせて頂き、準備を進めてまいりました。ただ、2月20日の地区チーム研修セミナーと3月13日のPETS&SETSはハイブリッド方式での開催を選択せざるを得ない状況でした。その様な中で、地区研修・協議会は3年ぶりに対面での開催が出来、今年度のクラブリーダーの皆様には思いをお伝えすることが出来たと思っております。

今年度のジェニファー・ジョーンズRI会長は、国際協議会に先駆けて1月20日に今年度のテーマ「Imagine Rotary」を発表されました。「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」また「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです」と言い「昨日のことをイマジン（想像）する人はいません。それは未来を描くこと

です」と締めくくっておられます。このテーマは非常に漠然としておりますが、逆に自由で創造的な活動を示唆していると思いました。そこで、今年度のガバナー行動指針は、

**“Let's Enjoy Rotary!!”**

**「共にロータリーを楽しみましょう、**

**ロータリーの明日に夢を込めて」**

とさせて頂きました。この「Enjoy Rotary」は1989-90年度のRI会長ヒュー M. アーチャー氏の年度テーマを引用させて頂きました。1989年という年は天安門事件、ベルリンの壁が崩壊した年で、日本では昭和が終わり、平成が始まった年でもあります。私自身はこの4年後、1993年に宝塚中ロータリークラブに入会するのですが、歴代RI会長テーマには心を魅かれるものが多くあり、年度毎の発表にワクワクしてきた思いがあります。私の決めた今年度のガバナー行動指針も漠然としておりますが、「共にロータリーを楽しみましょう、ロータリーの明日に夢を込めて」という思いは地区内全てのロータリアンの思いではないかと思っております。

まだまだ未熟な私ではありますが、地区の役割は地区内クラブの支援であります。これからの1年、地区内クラブの皆様のお声に真摯に耳を傾け、ガバナー年度が終わるまで、しっかりとロータリーと向き合って参りたいと思っております。お互いに新しい仲間を増やし、奉仕に学びに親睦にと楽しいロータリーライフを過ごしてまいりましょう。そして、皆様の年度が実り多い年度となりますよう切に願っております。

## ガバナー 阪上 栄 樹 (宝塚)

吉岡博忠直前ガバナー。

デジグネート、ノミニー、エレクト、そしてガバナー年度、3年半以上の長きにわたって、本当にお疲れ様でした。側にいてくださり、本当に色々のご指導頂きありがとうございます。ありがとうございました。

2016-17室津年度に矢野宗司PDG、高瀬英夫PDG、吉岡博忠直前ガバナーと共にガバナー補佐をご一緒させて頂いたのがお会いした最初でした。2018-19矢野年度の地区研修委員時には職業奉仕委員会担当として、当時吉岡職業奉仕委員長の下で、全ての委員会に出席させて頂き、当地区が大事にしております職業奉仕の根幹を学ばせて頂きました。2019-20浅木年度、2020-21高瀬年度の地区戦略計画委員会委員時には、吉岡直前ガバナーとは、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトとしてご一緒させて頂き、今の地区戦略計画が決まりました。

COVID-19禍の為、昨年の国際協議会はZoom開催、しかも現地シカゴ時間での開催となり、日本にいて時差ボケになられたとか。エレクトの3大研修である地区チーム研修セミナーは対面で開催出来たものの、PETSと、当時吉岡エ

レクトが30年ぶりに開催されたSETS（次期幹事研修セミナー）もハイブリッド方式での開催となり、地区研修・協議会も分科会は中止してオンライン開催となりました。本当にご苦労の多かった事と拝察いたします。ガバナー年度になってもCOVID-19禍は続き、公式訪問ではクラブの休会等で変更が続き、大変なご様子でしたが、良く大役を果たされたと思います。そして、最大行事の地区大会もオンライン開催となりました。COVID-19だけではなく、危機管理に追われた年度でもございました。本当にお疲れ様でした。今年度も、くれぐれもご自愛されながら尚一層のご指導を賜りますよう、よろしくお願い致します。ありがとうございました。



### Governor Profile

阪上栄樹（さかうえ えいき）プロフィール



#### ■略 歴

1952年3月生  
関西学院大学理学部卒（理学士）  
千葉大学大学院園芸学研究科修士課程修了  
（農学修士）  
庭樹園園主、樹木医

#### ■公職等

神戸地方裁判所・神戸簡易裁判所民事調停委員  
神戸地方裁判所鑑定委員  
神戸地方裁判所司法委員  
関西学院大学非常勤講師  
神戸シルバーカレッジ講師

#### ■ロータリー歴

1993年 宝塚中ロータリークラブ入会  
(チャーターメンバー)  
2010-11年度 宝塚中ロータリークラブ会長  
2016-17年度 阪神第3グループガバナー補佐  
研修委員  
戦略計画委員  
国際奉仕委員  
世界社会奉仕委員  
ロータリー財団メジャードナー  
第3回米山功労者

## ●●● ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明 ●●●

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、年度開始時から終了時までクラブが正規にRIIに加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格にある「正規にRIIに加盟している」とは、RIからのクラブ請求書の金額を遅延なく（国際ロータリーから60日未納の催促通知が発行されることなく）全額支払ったクラブを意味します。クラブがRI請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARYの「クラブの運営」>「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください（このレポートで未納金残高が0ドルとなっていること）。RIからの請求額は、1月中旬または7月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、すぐにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指すにあたり、ロータリークラブ・セントラルから25の目標のうち少なくとも13の目標を選ぶことができますようになります。このような柔軟性が適用されたことにより、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことが可能となります。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります。

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります。

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 25の目標に目を通す
- その中から13の目標（または全目標の51%以上）を選ぶ
- 選んだ目標を達成する
- ロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、**年度**を選び、「すべて」をクリックしてください。

目 標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への出席	地区大会に出席する会員の数

目 標	目標の詳細
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括10,000ドル以上の寄付の件数
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に10,000ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に1,000ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA参加者	本ロータリー年度にクラブが支援するRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）使用した回数

# ガバナー公式訪問日程表

日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名	日	曜	型	クラブ名
7月				8月				9月				10月				11月				12月			
1	金			1	月			1	木	N'	赤明石穂東	1	土			1	火			1	木		★豊岡RAC
2	土			2	火	N	洲本	2	金	N	尼崎北	2	日			2	水	N	明石 ★姫路RAC	2	金		
3	日			3	水	N	神戸須磨	3	土			3	月	N	芦屋川	3	木			3	土		
4	月			4	木	N	加古川中央	4	日			4	火	N	神戸ベイ 神戸中	4	金		HYOGO REC	4	日		
5	火			5	金			5	月			5	水	N	生野	5	土			5	月		★淡路RAC
6	水			6	土			6	火	N	神戸東	6	木	N	淡路三原	6	日			6	火		★尼崎西RAC
7	木			7	日			7	水	N	小野加東	7	金	N	川西	7	月			7	水		★神戸須磨RAC
8	金			8	月	N	西脇	8	木			8	土	N'	伊丹有明	8	火			8	木		
9	土			9	火	N	尼崎西	9	金	N'	柏原	9	日			9	水	D	西宮イブニング	9	金		
10	日			10	水			10	土			10	月			10	木	A	神戸モーニング	10	土		
11	月			11	木			11	日			11	火	*	香住	11	金			11	日		
12	火			12	金			12	月	N	姫路南	12	水	N	加古川平成	12	土			12	月		
13	水			13	土			13	火	N	明石北	13	木	N	尼崎南	13	日			13	火		
14	木	N	伊丹	14	日			14	水	N	姫路西	14	金			14	月			14	水		
15	金			15	月			15	木	C	三田南	15	土			15	火			15	木		
16	土			16	火			16	金	N	南淡路	16	日			16	水	N	高砂青松	16	金		
17	日			17	水	C	尼崎中	17	土			17	月			17	木	N	和田山	17	土		
18	月			18	木	N	神戸西 神戸垂水	18	日			18	火	N	豊岡円山川	18	金			18	日		
19	火	N	姫路	19	金	N	高砂	19	月			19	水	N	芦屋	19	土			19	月		
20	水			20	土			20	火	N	北条	20	木	N	姫路中央	20	日			20	火		
21	木	N	神戸	21	日			21	水	N	相生	21	金	N	上郡佐用	21	月			21	水		★芦屋川RAC
22	金	N	神戸西	22	月	N	尼崎	22	木	N	龍野	22	土			22	火			22	木		★加古川中央RAC
23	土			23	火	N	三田	23	金			23	日			23	水			23	金		
24	日			24	水			24	土			24	月			24	木		★神戸RAC	24	土		
25	月	B'	神戸南	25	木			25	日			25	火	N'	川西猪名川	25	金		★柏原RAC	25	日		
26	火	N	加古川	26	金	N	三木	26	月	N	神戸東灘 姫路東	26	水	N	津名 あわじ中央	26	土			26	月		
27	水	N	甲子園	27	土			27	火	C	神戸六甲	27	木	N	西宮恵美寿 伊丹昆陽池	27	日			27	火		
28	木	B'	宝塚武庫川	28	日			28	水	N	尼崎東	28	金			28	月			28	水		
29	金	N	西宮夙川	29	月			29	木	N	神崎	29	土			29	火			29	木		
30	土			30	火	N	西宮	30	金	N	豊岡	30	日			30	水	C'	宝塚	30	金		
31	日			31	水	N	篠山					31	月	C'	三木みどり					31	土		

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
A	8:00~9:00	7:00~7:45
N	11:15~12:15	12:30~13:30
N'	11:45~12:45	13:00~14:00
*	11:05~12:05	12:20~

タイプ	会長・幹事懇談会	例会
B	16:15~17:15	17:30~18:30
B'	16:45~17:45	18:00~19:00
C	17:15~18:15	18:30~19:30
C'	17:45~18:45	19:00~20:00
D	18:00~19:00	19:15~20:00



# 公式訪問に関してのお願い

公式訪問はガバナーにとって最も重要な任務の1つです。

ガバナー補佐が、公式訪問の2～3週間前にクラブ協議会に参加し、クラブの現況をガバナーに報告します。

その報告により、ガバナーが公式訪問し、次のような項目を実施します。

1. 会長・幹事懇談会で、クラブの現況やクラブの抱える問題点を協議する。
2. 例会での卓話を通じて、奉仕の理想やRIテーマを語り、会員とのコミュニケーションを深める。
3. 会長・幹事懇談会や卓話の中で、ガバナーの行動方針等を確認する。

ガバナー補佐の報告如何によっては、ガバナーが再度クラブ協議会開催を要請する場合があります。

## ①書類送付について

下記の資料（No. 1～5）をご送付ください（クラブにて必ず控えを保管してください）。

1. クラブ現況報告書（クラブ年次報告書など）
2. クラブ定款
3. クラブ細則
4. クラブ週報（直近の2週間分）
5. 公式訪問会場への交通案内図・最寄の駐車場地図  
（会長・幹事懇談会、例会場が異なる場合には、それぞれの会場名、所在地、電話番号、交通案内図をご送付ください）

提出者	提出先	部数	期限
会長・幹事	ガバナー補佐	1部	クラブ協議会の1週間前必着
	ガバナー（ガバナー事務所）	1部	公式訪問の2週間前必着

## ②会長・幹事懇談会

会議時間は例会開始前の約1時間として、出席者はクラブ会長・幹事とガバナー・随行者の4名のみを予定しています。

## ③公式訪問例会

例会でのガバナーの卓話は25分程度を予定しています。

※大変恐縮ですが、公式訪問後の飲食のお誘い及び、お土産等のお気遣いは一切無用にお願い申し上げます。

# RI関係・地区への送金および報告

## 1. 各種送金（ロータリークラブ）

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2022年7月1日 (前期) および 2023年1月1日 (後期)	(1)人頭分担金 (7/1・1/1入会者含む)	半期35.50ドル	RI日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	国際ロータリーよりメールにて請 求書が送られます 請求書記載(日本円)通りにお振 込みください 振込期限:クラブ請求書発行から 120日以内
	(2)比例人頭分担金 (毎月2日以降入会者)	[35.50÷6×在籍月数]ドル (入会翌月より起算)			
	(3)規定審議会分担金	前期のみ1.0ドル (7/1会員数)			
	(4)Rotary誌(旧「The Rotarian」誌) 購読料(購入希望者のみ)	半期12ドル(冊子版) 半期6ドル(電子版)			
	(5)ロータリーの友購読料	半期1,500円(税別)	一般社団法人 ロータリーの友事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行 浜松町支店 普-7450015 一般社団法人ロータリーの友事務所	中途入会者は 月額1部250円(税別)にて計算 ください
	(6)ロータリー財団への寄付	公益財団法人ロータ リー日本財団への寄付: 年次基金・その他の基金 および恒久基金等 (個人および法人から の寄付は税制上の優 遇措置の対象・書式A を使用)	RI日本事務局 経理室	銀行振込先 三井住友銀行 赤羽支店 普-3978101 公益財団法人ロータリー日本財団 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	指定書式をご使用ください
	(7)公益財団法人ロータリー 米山記念奨学会への寄付 (但し特別寄付は随時可)	半期2,000円以上 (各クラブにて決定)	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	銀行振込のみ 三井住友銀行 京橋支店 普-0920373 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会	RC事務局からの送金、 もしくは例外的に直接ご連絡を いただいた場合のみ、 個人(法人)からの送金を受付
2022年7月1日 (前期) および 2023年1月1日 (後期)	(8)地区資金	半期5,000円	ガバナー事務所	銀行振込のみ 三井住友銀行 神戸営業部 普-9791353 国際ロータリー第2680地区 一般会計	中途入会者は翌月より起算して 月額850円
	(9)地区活動資金	半期2,000円			中途入会者は翌月より起算して 月額350円
	(10)ガバナー月信	半期1,100円			中途入会者は翌月より起算して 月額200円
1会員につき年1回 (備考欄参照)	(11)地区大会分担金	8,000円	ガバナー事務所	国際ロータリー第2680地区 一般会計	2023年2月末日までの中途入会 者は全額 ※3月1日以降の中途入会者は次 年度で取りまとめ
	(12)地区VTT分担金	1,000円			2023年5月末日までの中途入会 者は全額 ※6月1日以降の中途入会者は次 年度で取りまとめ

## 2. 各種送金（ローターアクトクラブ）

期 日	事 項	金 額	振込先	送金先	備 考
2023年1月頃 (予定)	(1)人頭分担金	年間 大学基盤:5ドル 地域社会基盤:8ドル	RI日本事務局 経理室	銀行振込先(予定) 三井住友銀行 新宿通支店 普-6733244 国際ロータリー日本事務局 (ロータリーカード、又はそのほかクレ ジットカードでの支払いも可能)	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022-23年度より会費納入義務発生</li> <li>2022年7月よりローターアクトのMy ROTARY登録開始(会長・幹事・会計)</li> <li>My ROTARYの会員情報が整い次第、会費納入予定</li> <li>会費は年1回の納入となり、中途入会者分は今後検討</li> </ul>

## 3. 各種報告

期 日	事 項	報告先	備 考
入退会日から30日以内 または 2022年7月1日(前期) および 2023年1月1日(後期)	クラブ請求書発行のための会員情報報告確認	RI本部	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
毎月	会員数報告	ガバナー事務所	翌月10日までにGoogleフォームへ入力
2023年 2月1日までに	次年度会長・幹事・会計の決定報告	RI本部	My ROTARYにてオンライン報告 報告者:会長・幹事あるいは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
	次年度クラブ情報アンケート (次年度会長・幹事、クラブ事務所、例会場住所確認、クラブ周年行事等)	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告(こちらを基に次年度住所録を作成いたします)
国際大会 開催1か月前までに	国際大会信任状(投票代議員カード) (クラブが国際大会に代議員を派遣しない場合、地区内クラブの大会出席者に委任可能)	ガバナー事務所	国際ロータリーよりメールにて所定用紙が送られます クラブからの出席者がいない場合、ガバナー事務所へ送付
その都度	入会・退会・住所・職業分類・その他の変更	RI本部	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員(会長が承認し登録されている場合)
	会長・幹事・クラブ役員の変更	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告 月信へ掲載される場合は、併せて所定のデータにてメールでも報告
	事務所・例会(場所・日時)の変更	RI日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	My ROTARYオンライン報告 報告者:会長・幹事もしくは事務局職員(会長が承認し登録されている場合) 地区Web管理システムによるオンライン報告
	新クラブ・インターアクトクラブ・ローターアクトクラブ設立	ガバナー事務所	地区Web管理システムによるオンライン報告
	クラブ活動状況報告および写真	RI本部へ申請、コピーをガバナー事務所へ ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	RI本部へ申請、コピーをガバナー事務所へ 地区HP(みんなの掲示板)へUPをご希望の場合は、ご一報ください ロータリーの友へ掲載希望の場合は、 直接ロータリーの友事務所へお問い合わせ下さい

# 主要行事予定

地区行事		
2022年	2月20日(日)	2022年地区チーム研修セミナー
	3月13日(日)	2022年会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー(PETS&SETS)
	3月21日(日・祝)	ロータリー財団各奨学金面接選考会
	4月29日(金・祝)	2022年地区研修・協議会
	6月12日(日)	2022年会員維持増強セミナー
	7月13日(水)	補助金管理説明会
	7月24日(日)	米山記念奨学セミナー
	9月3日(土)	青少年奉仕・危機管理セミナー(仮称)
	9月10日(土)	アクトの日
	9月中旬	2023-24年度第1回ガバナー補佐会議
	10月15日(土)	ロータリー財団セミナー
	10月31日(月)	ポリオ根絶チャリティーゴルフコンペ
	11月20日(日)	IA顧問とロータリアン研修会(予定)
	12月上旬予定	ロータリー研修デー
	12月10日(土)	2023学年度米山奨学生面接選考会
	12月予定	2023-24年度第2回ガバナー補佐会議
	12月11日(日)	2023-24年度補助金管理セミナー
2023年	1月	第25回発達障害講演会
	2月19日(日)	2023年地区チーム研修セミナー
	3月4日(土)・5日(日)	地区大会
	3月12日(日)	2023年会長エレクト研修セミナー(PETS)
	3月21日(火・祝)	ロータリー財団各奨学金面接選考会
	4月29日(土・祝)	2023年地区研修・協議会

※日程は今後変更になる場合があります

国際ロータリー強調月間・行事		
2022年	8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
	9月	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間
	10月	地域社会の経済発展月間 米山月間
	10月7日を含む1週間(月~日曜日)	ロータリー学友参加推進週間
	10月24日(月)	世界ポリオデー
	11月	ロータリー財団月間
	11月5日を含む1週間(月~日曜日)	世界インターアクト週間
	11月19日(土)~22日(火)	第51回ロータリー研究会
	12月	疾病予防と治療月間
2023年	1月	職業奉仕月間
	1月8日(日)~12日(木)	国際協議会(米国フロリダ州オーランド)
	1月27日を含む1週間(日~土曜日)	追悼記念週間
	2月	平和構築と紛争予防月間
	2月23日(木・祝)	ロータリー設立記念日 世界理解と平和の日
	2月23日(木・祝)~3月1日(水)	世界理解と平和週間
	3月	水と衛生月間
	3月13日(月)	世界ローターアクトの日
	3月13日を含む1週間(月~日曜日)	世界ローターアクト週間
	4月	母子の健康月間
	5月	青少年奉仕月間
	6月	ロータリー親睦活動月間
	5月27日(土)~31日(水)	RI国際大会(オーストラリア・メルボルン)

IM	
尼崎グループ	2023年2月25日(土)
阪神第1グループ	2023年2月18日(土)
阪神第2グループ	2023年2月18日(土)
阪神第3グループ	2023年2月4日(土)
神戸第1グループ	実施なし
神戸第2グループ	2023年3月18日(土)
東播第1グループ	2022年11月12日(土)
東播第2グループ	2023年1月28日(土)
東播第3グループ	2023年2月4日(土)
淡路グループ	2023年2月5日(日)
西播第1グループ	2023年2月25日(土)
西播第2グループ	2023年4月9日(日)
但馬グループ	2022年11月13日(日)



	クラブ名	上段 下段	会長 幹事	〒	事務所 E-mail アドレス	上段 TEL 下段 FAX	例会場	上段 TEL 下段 FAX	例会	
									曜日	時間
東播第一	明石		嶋野 義就 後 祥和	673-0892	明石市本町1-1-32-310 akashirc@pure.ne.jp	078-911-1122 078-911-1144	〒673-0016 明石市松の内2-2 ホテルキャッスルプラザ3階	078-927-1700 078-925-3999	水	12:30
	明石東		樋口 典明 篠田 欣一	655-0047	神戸市垂水区東舞子町18-11 シーサイドホテル舞子ビラ神戸361号室 akashihigashi-rc@cap.ocn.ne.jp	078-708-7674 078-708-7675	同 左 シーサイドホテル舞子ビラ神戸	078-706-3711 078-706-2212	木	18:00
	明石北		豊島 修 浅田 雅之	673-0892	明石市本町1-1-32 明石商工会館3階 a-kitarc@pure.ne.jp	078-914-5934 078-911-1144	〒673-0891 明石市大石町2-1-1 グリーンヒルホテル明石	078-912-2111 078-914-1974	火	12:30
東播第二	高砂		森本 幸吉 加治屋 昭平	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 takasago_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	金	12:30
	加古川		芝本 忠雄 木下 正隆	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 kakogawa@rotaryclub.ne.jp	079-423-0661 079-423-0677	同 左 加古川商工会議所会館4階	079-423-0661 079-423-0677	火	12:30
	加古川中央		宮本 鹿司夫 春木 英行	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 info@kakogawa-chuo-rotary.club	079-421-5152 079-421-5559	同 左 加古川プラザホテル2階	079-421-5152	木	12:30
	高砂青松		庄司 武 藤井 宏行	676-8558	高砂市高砂町北本町1104 高砂商工会議所内 seisho_rc@takasago-cci.or.jp	079-443-0500 079-442-0369	同 左 高砂商工会議所2階	079-443-0500 079-442-0369	水	12:30
	加古川平成		好崎 泰州 原田 悟	675-0064	加古川市加古川町溝之口800 加古川商工会議所会館5階 heiseirc@basil.ocn.ne.jp	079-422-8000 079-422-8100	同 左 加古川プラザホテル1階 ボールルーム	079-421-8877 079-421-6008	水	12:30
東播第三	三木		森永 英樹 廣田 篤生	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 info@miki-rc.jp	0794-82-8880 0794-82-0909	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-8880 0794-82-0909	金	12:30
	小野加東		田中 靖 井上 満	675-1378	小野市王子町800-1 小野商工会館3階 info@rotary.onocci.or.jp	0794-63-3545 0794-63-7572	同 左 小野商工会館4階 大会議室	0794-63-3545 0794-63-7572	水	12:30
	北条		塩谷 耕司 高井 誠貴	675-2312	加西市北条町北条28-1 アステアかさい1階 hojo-rc@yacht.ocn.ne.jp	0790-43-1666 0790-42-1940	〒675-2443 加西市倉倉町823-1	0790-44-1750 0790-44-2480	火	12:30
	西脇		大西 義文 村上 康憲	677-0015	西脇市西脇990 西脇商工会議所内 nishiwaki-rc@hesocci.or.jp	0795-22-3901 0795-22-8739	〒677-0015 西脇市西脇991 西脇ロイヤルホテル 2階 グランドホール	0795-23-2000 0795-23-8604	月	12:30
	三木みどり		二杉 智幸 岩谷 司	673-0431	三木市本町2-1-18 三木商工会館3階 midori-rc@extra.ocn.ne.jp	0794-82-7333 0794-82-7444	同 左 三木商工会館4階 大会議室	0794-82-7333 0794-82-7444	月	19:00
淡路	洲本		茂島 茂雄 舩田 一夫	656-0025	洲本市本町4-5-3 洲本商工会議所会館403号 sumotorc50@cup.ocn.ne.jp	0799-22-8915 0799-26-0101	〒656-0025 洲本市本町4-5-10 三井住友銀行洲本支店	0799-22-8915 0799-22-0101	火	12:30
	南淡路		三冨 良圓 印部 浩史	656-0503	南あわじ市福良丙317 ホテル&リゾート南淡路 minamiawaji-rc@juno.ocn.ne.jp	0799-53-1889 0799-53-1889	同 左 ホテル&リゾート南淡路	0799-53-1889 0799-53-1889	金	12:30
	淡路三原		興津 博捷 福岡 亮二	656-0462	南あわじ市市青木110-9 淡路信用金庫市支店3階 awaji-mihara-rc@giga.ocn.ne.jp	0799-42-3209 0799-42-5095	同 左 淡路信用金庫市支店3階	0799-42-3299 0799-42-5005	木	12:30
	津名		奥野 幸男 北坂 勝	656-2131	淡路市志筑3117-12 淡路信用金庫 志筑支店3階 rc27tuna@hyper.ocn.ne.jp	0799-62-2375 0799-62-2375	同 左 淡路信用金庫 志筑支店3階	0799-62-2375 0799-62-2375	水	12:30
	あわじ中央		津本 定也 片井 一雅	656-0131	南あわじ市広田中筋792-8 awajichuo-rc@zeus.eonet.ne.jp	0799-45-2345 0799-45-2345	〒656-0122 南あわじ市広田広田1057-1 広田地区公民館内	0799-44-3008	水	19:00
西播第一	姫路		井上 登志男 赤鹿 竜夫	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館2階 office@himeji-rc.org	079-222-7800 079-222-7802	同 左 姫路商工会議所本館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	火	12:30
	姫路南		成田 哲朗 村井 信昭	670-0962	姫路市南駅前町100 ホテル日航姫路601 info@himeji-minami-rc.com	079-224-8224 079-288-3941	同 左 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	月	12:30
	姫路西		三宅 敬 島田 進一	671-2222	姫路市青山1464 青山開発(株)内 himeji-west@tiara.ocn.ne.jp	079-266-5533 079-266-7066	〒670-0962 姫路市駅前町100番 ホテル日航姫路3階	079-222-2231 079-224-4144	水	12:30
	姫路東		村角 伸一 糴川 英毅	670-0932	姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館3階 info@himeji-east-rc.com	079-288-6416 079-222-8256	同 左 姫路商工会議所本館5階501ホール	079-222-6001 079-288-0047	月	18:00
	神崎		久斗 譲二 清瀬 裕己	679-2212	神崎郡福崎町福田116-1 福崎町商工会館内3階 knzki-rc@jasmine.ocn.ne.jp	0790-22-2565 0790-22-7528	同 左 福崎町商工会館	0790-22-0558 0790-22-4354	木	12:30
	姫路中央		藤森 久嘉 永井 久晴	670-0043	姫路市小姓町35-1 船場西ビル212号 chuo@memenet.or.jp	079-269-9373 079-269-9380	〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所本館地下1階 清交クラブ	079-222-6001 079-224-2207	木	12:30
西播第二	赤穂		西川 英也 木虎 知己	678-0239	赤穂市加里屋68-9 赤穂商工会館内 ako-rc@feel.ocn.ne.jp	0791-43-6388 0791-43-6667	同 左 赤穂商工会館4階大ホール	0791-43-2727 0791-45-2101	木	12:30
	相生		富田 裕子 神谷 栄幸	678-0031	相生市旭3-1-23 相生商工会議所内 aioi-rc@aioicci.jp	0791-23-0144 0791-22-2290	同 左 相生商工会議所3階大会議室	0791-22-1234 0791-22-2290	水	12:30
	龍野		本條 昇 荻野 正和	679-4167	たつの市龍野町富永702-1 龍野商工会議所内 tatsuno-rc@tatsuno.or.jp	0791-63-4141 0791-63-4360	同 左 龍野経済交流センター	0791-63-4141 0791-63-4360	木	12:30
	上郡		江見 孝信 石原 香澄	678-1233	赤穂郡上郡町大持278 上郡町商工会館内 kamigori@gold.ocn.ne.jp	0791-52-3710 0791-52-3833	同 左 上郡町商工会館内	0791-52-3710 0791-52-3833	金	12:30
但馬	豊岡		井戸 督 山根 正和	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyookarc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	金	12:30
	生野		中島 幸男 佐藤 恭	679-3301	朝来市生野町口銀谷511 但陽信用金庫 生野本部2階 ikunorc@mxc.nkansai.ne.jp	079-679-3425 079-679-3425	〒679-3301 朝来市生野町口銀谷535 但陽会館東館	079-679-4375 079-679-4375	水	12:30
	香住		秋山 四郎 柴田 章二	669-6545	美方郡香美町香住区香住104 kasumi-rc@bz03.plala.or.jp	0796-36-1283 0796-36-1283	〒669-6545 美方郡香美町香住区香住100-2 香住文化会館	0796-36-1026 0796-36-1028	火	12:20
	豊岡山		与田 稔 草壁 俊之	668-0031	豊岡市大手町6-16 toyooka.maruyamagawa.rc@gmail.com	0796-24-2800 0796-24-1360	〒668-0027 豊岡市若松町2-9 アールベルアンジェ豊岡	0796-26-2255 0796-29-1502	火	12:30
	和田山		小野山 真生 衣川 義弘	669-5231	朝来市和田山町林垣911 ル・パルク内 wdym.1941@lilac.ocn.ne.jp	079-672-5435 079-672-5435	同 左 但馬重機研研究所 ル・パルク内	079-672-5435 079-672-5435	木	12:30

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2680



ガバナー  
阪上 栄樹  
(宝塚)



地区研修リーダー  
滝澤 功治  
(神戸須磨)



代表幹事  
古川 彰治  
(宝塚)

2022-23年度RIテーマ



IMAGINE  
ROTARY

尼崎グループ



ガバナー補佐  
田中正喜  
(尼崎東)

尼崎グループは月1回の会長・幹事会があり、意思疎通も良く、結束力もあります。阪上ガバナーの“Let's Enjoy Rotary!!”の指針を6RCと共に楽しみながら取り組んでいきたいと思ひます。

尼 崎



会 長  
武井 彰



幹 事  
芝 俊一

尼 崎 北



会 長  
齊藤竜政



幹 事  
富永和慶

尼 崎 東



会 長  
藤井秀樹



幹 事  
西村太志

尼 崎 西



会 長  
田川公一朗



幹 事  
住山利恵

尼 崎 南



会 長  
波多正文



幹 事  
吉田哲也

尼 崎 中



会 長  
秋山忠雄



幹 事  
綾野高謙

## 阪神第1グループ



ガバナー補佐

**中島勝美**

(伊丹)

阪上ガバナーの行動指針“Let's Enjoy Rotary!!”にのっとり、地区内6クラブと緊密な意思疎通をはかりたいと思います。全てのロータリー活動が、ガバナーの行動指針でもあります「ロータリーを楽しむ場」となるべく努めます。宜しくお願いいたします。

伊丹



会長  
白井良夫



幹事  
宗像毅

川西



会長  
荒木健作



幹事  
神田良一

## 阪神第2グループ



ガバナー補佐

**山田正雄**

(芦屋)

RI会長のテーマと阪上ガバナーの行動指針のもと、阪神第2グループの団結と活性化に微力ながら尽力いたしたいと思ひます。COVID-19禍の影響が少なくなりますことを祈りますとともに、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

西宮



会長  
湯浅悦治



幹事  
津久井進

芦屋



会長  
杉山清和



幹事  
下元高文

伊丹有明



会長  
北里桂一



幹事  
辻野信博

川西猪名川



会長  
高木勝久



幹事  
中原佳子

甲子園



会長  
泉庄右衛門



幹事  
平山伸吾

西宮夙川



会長  
大塚勝弘



幹事  
黒田修輔

伊丹昆陽池



会長  
福田晋也



幹事  
藤本耕二

西宮イブニング



会長  
松嶋洋子



幹事  
末政太士

芦屋川



会長  
山本佳秀



幹事  
小倉智裕

西宮恵美寿



会長  
浜田伸二郎



幹事  
谷ノ口義弘

## 阪神第3グループ



ガバナー補佐

**吉井 久美子**

(HYOGO ロータリーEクラブ)

阪上ガバナーの行動指針を踏まえ架け橋となり、貴重な1年を楽しみながら各クラブ会長・幹事様と情報交換・親睦を深め、HYOGOロータリーEクラブ初のIMを開催し、クラブの活性化のお役に立てるよう努めてまいります。皆様方のご指導宜しくお願い申し上げます。

### 宝 塚



会長  
石原正裕



幹事  
大山昌勲

### 三 田



会長  
西上俊彦



幹事  
藤田信樹

### 篠 山



会長  
圓増亮介



幹事  
大前裕樹

### 柏 原



会長  
荻野泰男



幹事  
古川忠之

### 宝塚武庫川



会長  
畑 世剛



幹事  
竹田一也

### 三 田 南



会長  
東野幸一



幹事  
下山隆一郎

### HYOGOロータリーEクラブ



会長  
藤原一秀



幹事  
大河内健太郎

## 神戸第1グループ



ガバナー補佐

**須藤 仁一**

(神戸ベイ)

2004年に次いで2度目の役をします。ロータリーを楽しみたくガバナーの指針に沿う行動を致します。会員増強にどう向き合うかについて、阪上ガバナーの方針を全員に開示します。イマジンロータリーの具体的な展開をします。

### 神 戸



会長  
広瀬 努



幹事  
山本俊一

### 神 戸 東



会長  
井元憲生



幹事  
鈴木祐一

### 神 戸 東 灘



会長  
吉谷修作



幹事  
佐伯輝彦

### 神 戸 南



会長  
井上 優



幹事  
原口秀信

### 神 戸 六 甲



会長  
西岡良和



幹事  
伊藤浄真

### 神 戸 ベイ



会長  
前田 烈



幹事  
松本浩之



## 神戸第2グループ



ガバナー補佐

**門田 敬造**

(神戸須磨)

ガバナー補佐の役割は、クラブを支援することだといわれています。ガバナーや地区委員会の「橋渡し」として、クラブと定期的に連絡を取り合いながら、阪上ガバナーの行動指針“Let's Enjoy Rotary!!” 皆様と一緒にロータリーを楽しみたいと思います。

## 東播第1グループ



ガバナー補佐

**岡田 芳男**

(明石北)

ガバナーの活動を補佐することの一つとして、東播第1グループの3つのロータリークラブがともに充実し活力あるクラブとなるよう尽力しなければならないと考えている。3クラブが力を合わせて社会奉仕ができるような方策を考えていきたい。

### 神戸西



会長

武井宏之



幹事

大塚重雄

### 神戸須磨



会長

合田新一郎



幹事

奥田雅人

### 明石



会長

崎野義就



幹事

後 祥和

### 明石東



会長

樋口典明



幹事

篠田欣一

### 神戸垂水



会長

由良 博



幹事

八代 智

### 神戸西神



会長

山崎市雄



幹事

藤掛伸之

### 明石北



会長

豊島 修



幹事

浅田雅之

### 神戸中



会長

茂木立仁



幹事

山崎弘子

### 神戸モーニング



会長

重田和寿



幹事

原 崇浩

## 東播第2グループ



ガバナー補佐

**濱田 喜重**

(高砂青松)

我々東播第2グループ5クラブは、本年度“Let's imagine for the creation【創造のために想像しよう】”をテーマとして、ロータリーの原点をもう一度見つめなおし、そこから新しい物を作りあげることを目指し、各クラブに想像してもらい互いに切磋琢磨していきますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

## 東播第3グループ



ガバナー補佐

**小林 誠和**

(三木みどり)

阪上ガバナー年度が始動してまいります。東播第3グループ内の会長・幹事様をはじめ会員の皆様方のご協力をいただく中で、各クラブと地区との架け橋となり、ガバナー行動指針である“Let's Enjoy Rotary!!”を実践していきたいと思っております。

### 高 砂



会 長  
森本幸吉



幹 事  
加治屋昭平

### 加 古 川



会 長  
芝本忠雄



幹 事  
木下正隆

### 三 木



会 長  
森永英樹



幹 事  
廣田篤生

### 小野加東



会 長  
田中 靖



幹 事  
井上 満

### 加古川中央



会 長  
宮本鹿司夫



幹 事  
春木英行

### 高砂青松



会 長  
庄司 武



幹 事  
藤井宏行

### 北 条



会 長  
塩谷耕司



幹 事  
高井誠貴

### 西 脇



会 長  
大西義文



幹 事  
村上康憲

### 加古川平成



会 長  
好崎泰州



幹 事  
原田 悟

### 三木みどり



会 長  
二杉智幸



幹 事  
岩谷 司

## 淡路グループ



ガバナー補佐

**天羽 恒美**

(南淡路)

阪上ガバナーの行動指針を理解し、淡路グループの各クラブ会長・幹事様との情報交換及び親睦を大切に、今年度も、ロータリー活動がCOVID-19に負けない様に、共に力を合わせ楽しんでいきたいと思ひます。皆さまのご協力よろしくお願ひいたします。

## 西播第1グループ



ガバナー補佐

**城 守**

(姫路)

阪上ガバナーからガバナー補佐へ要請された6つの活動事項を全うすることを常に心がけます。特に地区関係委員会と連携し、各種セミナー・地区大会への参加や各プロジェクトにクラブが積極的に取り組めるよう支援や調整をしております。

### 洲 本



会長  
廣島茂雄



幹事  
舛田一夫

### 南 淡 路



会長  
三富良圓



幹事  
印部浩史

### 姫 路



会長  
井上登志男



幹事  
赤鹿竜夫

### 姫 路 南



会長  
成田哲朗



幹事  
村井信昭

### 淡 路 三 原



会長  
興津博捷



幹事  
福岡亮二

### 津 名



会長  
奥野幸男



幹事  
北坂 勝

### 姫 路 西



会長  
三宅 敬



幹事  
島田進一

### 姫 路 東



会長  
村角伸一



幹事  
糴川英毅

### あわじ中央



会長  
津本定也



幹事  
片井一雅

### 神 崎



会長  
久斗讓二



幹事  
清瀬裕巳

### 姫 路 中 央



会長  
藤森久嘉



幹事  
永井久晴

## 西播第2グループ



ガバナー補佐

**小林 洋介**

(赤 穂)

西播第2グループ4クラブの連携をさらに密にするとともに、阪上ガバナーの“Let's Enjoy Rotary!!”の行動指針に基づき、この長年のCOVID-19禍で出来なかった親睦に特に力を入れ行動したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

**赤 穂**



会 長  
西川英也



幹 事  
木虎知己

**相 生**



会 長  
富田裕子



幹 事  
神谷栄幸

**龍 野**



会 長  
本條 昇



幹 事  
荻野正和

**上郡 佐用**



会 長  
江見孝信



幹 事  
石原香澄

## 但馬グループ



ガバナー補佐

**山 田 義 彦**

(生 野)

阪上ガバナーの行動指針のもと、但馬グループの活性化の為に、各クラブとの連携を図り、5クラブの会長・幹事様のご協力を得て、改めてロータリーを勉強しながら1年間頑張りたいと思います。ご指導のほどよろしくお願いたします。

**豊 岡**



会 長  
井戸 督



幹 事  
山根正和

**生 野**



会 長  
中島幸男



幹 事  
佐藤 恭

**香 住**



会 長  
秋山四郎



幹 事  
柴田章二

**豊岡円山川**



会 長  
与田 稔



幹 事  
草壁俊之

**和 田 山**



会 長  
小野山 真生



幹 事  
衣川義弘

# 地区組織表① 委員長・副委員長・小委員長(敬称略)

## ガバナー指名委員会

委員長



瀧川 好庸  
(神戸西)

## 地区運営会議

委員長



阪上 栄樹  
(宝塚)

## 研修委員会

委員長



滝澤 功治  
(神戸須磨)

副委員長



中村 尚義  
(洲本)

DEI小委員長



吉井久美子  
(HYOGO REC)

## RLI委員会

アドバイザー



中村 尚義  
(洲本)

委員長



吉住 俊一  
(柏原)

副委員長



勇 正一郎  
(尼崎東)

副委員長



橋本 雅彦  
(姫路東)

委員長



林 知宏  
(加古川平成)

## 規定審議委員会

## 戦略計画委員会

委員長



高瀬 英夫  
(西脇)

副委員長



矢野 宗司  
(加古川中央)

## 危機管理委員会

委員長



黒田 健一  
(西宮イブニング)

副委員長



田中 賢一  
(伊丹)

## 地区財務委員会

委員長



細川 洋一  
(宝塚)

## 奉仕プロジェクト 特別会計委員会

委員長



阪上 栄樹  
(宝塚)

## 監査委員会

委員長



光斎 信治  
(神戸須磨)

## 地区組織表② 委員長・副委員長・小委員長(敬称略)

### クラブ管理運営委員会

アドバイザー



中村 尚義  
(洲本)

委員長



矢坂 誠徳  
(神戸西)

副委員長



山口 幸  
(神戸西)

OM推進小委員長



山口 幸  
(神戸西)

### 職業奉仕委員会

アドバイザー



安平 和彦  
(姫路)

委員長



大内 晋二  
(神戸須磨)

副委員長



富田 博重  
(柏原)

副委員長



遠藤玄一郎  
(豊岡)

副委員長



不動 正章  
(洲本)

### 会員維持増強委員会

アドバイザー



吉岡 博忠  
(伊丹)

委員長



梅原可奈子  
(西宮イブニング)

副委員長



福井 正博  
(神戸西神)

副委員長



橋本 雅彦  
(姫路東)

### 公共イメージ委員会

アドバイザー



吉岡 博忠  
(伊丹)

委員長



田中 正喜  
(尼崎東)

副委員長



池信 秀明  
(伊丹)

## 社会奉仕委員会

アドバイザー



矢野 宗司  
(加古川中央)

委員長



瀬戸 徹  
(西宮)

副委員長



喜多 美雄  
(加古川中央)

社会奉仕小委員長



小坂 圭一  
(尼崎東)

プロバスクラブ小委員長



田中 正喜  
(尼崎東)

## 青少年奉仕委員会

アドバイザー



滝澤 功治  
(神戸須磨)

委員長



舟元美智子  
(神戸東灘)

副委員長



白井 良夫  
(伊丹)

副委員長



黒田 建一  
(西宮イブニング)

インターアクト小委員長



大谷 秀明  
(神戸中)

## 青少年奉仕委員会

RYLA小委員長



北川 博崇  
(川西)

青少年交換小委員長



小倉 克輝  
(姫路東)

アドバイザー



滝澤 功治  
(神戸須磨)

委員長



田中 賢一  
(伊丹)

副委員長



黒田 建一  
(西宮イブニング)

## ローターアクト委員会

## ローターアクト委員会

副委員長



阪本 渚子  
(神戸須磨RAC)

委員長



白井 務子  
(姫路東)

副委員長



阪田 真也  
(明石東)

## 学友委員会

## 国際奉仕委員会

アドバイザー



室津 義定  
(尼崎中)

委員長



安行 英文  
(三田)

副委員長



有川 裕之  
(姫路南)

国際奉仕小委員長



中尾 信彦  
(尼崎西)

VTT小委員長



中井 章詞  
(神戸東)

## 国際奉仕委員会

## ロータリー財団委員会

奨学金・平和フェローシップ小委員長



鎌谷 正弘  
(姫路)

委員長



丸尾 研一  
(神戸西神)

副委員長



秦 紳一郎  
(洲本)

副委員長



城 守  
(姫路)

補助金小委員長



秦 紳一郎  
(洲本)

## ロータリー財団委員会

財団資金管理小委員長



飯田 健一  
(神戸南)

資金推進小委員長



松井 照男  
(神戸東)

環境の保護小委員長



城 守  
(姫路)

ポリオプラス小委員長



宮岡 督修  
(小野加東)

ロータリーカード推進小委員長



喜多 美雄  
(加古川中央)

## 米山記念奨学委員会

委員長



武本 正照  
(尼崎北)

副委員長



三宅 康雄  
(芦屋)

副委員長



竹内 博  
(西宮)



## ◆地区Web管理システム入力のお願い

### ①クラブ行事について

クラブの記念事業や周年行事など主なクラブ行事は、システム内の「クラブ管理」にご入力ください。

### ②緊急連絡先の入力（必須）

ガバナー事務所からの緊急連絡に対応できる態勢を整えていただくため、システム内「クラブ管理」ページの会長・幹事の情報は、もれなくご入力ください。特に携帯番号の入力は必須とさせていただきます。諸事情により会長・幹事両方の携帯番号の入力が不可の場合は、クラブ内で緊急時担当者をひとり決めていただき、その方のお名前と携帯番号（クラブ事務局の電話番号は不可とさせていただきます）を、会長又は幹事の携帯番号欄に必ずご入力いただきますよう、ご協力の程よろしくお願いたします。

### ③各セミナー・地区大会等の登録

クラブ内のパストガバナー、ガバナー補佐、地区委員会関係者を含む全会員の登録をお願いいたします。また登録料も同様に、まとめて送金いただきますようお願いいたします。

## ◆ガバナー月信

ガバナー月信は、地区内のクラブ会長・幹事あてに、ガバナーの見解並びに国際ロータリーの各種情報をお伝えするために毎月発行する公式書簡です。月信の発行は、ガバナーの最も重要な任務のひとつです。本年度もさまざまなロータリー情報を提供いたします。

### ①原稿の文字数、締切日

原稿、写真は、可能な限りデータにてお送りください。誌面の都合上、字数制限にはご配慮をお願いいたします。原則として、**翌月の月信原稿の締切は、毎月10日となっております。**クラブ行事等はホームページに掲載させていただきますので、ご希望があればガバナー事務所までお問い合わせください。

②会員数報告につきましては、**翌月15日までに**オンラインフォームに入力をお願いいたします。なお、会員数集計の際、月末退会の場合はその月の退会者数に含めてください。

### ③新会員、ご寄付、訃報

新会員、ロータリー財団・米山記念奨学会に寄付をされた各種認証者の方、訃報を月信に掲載いたします。所定の書式にご記入の上、写真を添えてガバナー事務所までご送付ください。写真は、可能な限りデータでご送付いただきますようご協力をお願いいたします。

## ◆質疑応答について

お問い合わせは、緊急の場合を除き、すべてEメール、又は書面（FAXか郵便）でお願いいたします。

## ◆その他

RI関係・地区への送金および各種報告：方法につきましては、8ページをご覧ください。

HPアドレス：<https://dist.ri2680.org/>

(2022年7月1日現在・敬称略)

ご氏名	役 職	任 期
三木 明 (姫路)	ロータリー財団管理委員会委員	2021-2025
	インターナショナルポリオプラス委員会委員	2021-2023
	ロータリー財団管理委員会 寄付推進委員会委員	2021-2024
	ロータリー財団参加者体験委員会委員	2022-2023
	ロータリー日本財団リエゾン管理委員	2021-2023
	公益財団法人ロータリー日本財団理事	2021-
	国際ロータリー青少年交換委員会 (RIJYEM) 最高顧問	2021-
	翻訳委員会副委員長	2021-
安平 和彦 (姫路)	ロータリー日本100年史編纂委員会 副委員長 (100年史編纂室室長代理)	
	ロータリーの友委員会相談役	2022.7-
	一般社団法人ロータリーの友事務所理事	2017.9-2022.9
大室 備 (宝塚武庫川)	公益財団法人 ロータリー日本財団 理事	2018.9~2022.9
滝澤 功治 (神戸須磨)	第3地域ロータリーコーディネーター	2021-2024
	審議会 代表議員世話人代表	2020-2023
	RIJYEM理事	2020-2022
	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 常務理事	2018-2024.9
丸尾 研一 (神戸西神)	第3地域ロータリー公共イメージコーディネーター	2022-2025
	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 評議員	2020-2023.9
松下 衛 (神戸東)	日本ロータリー学友会アドバイザー	2022.7~2024.6
黒田 建一 (西宮イブニング)	RIJYEM 研修部門委員	2021-2023
田中 賢一 (伊丹)	RIJYEM 研修部門委員	2021-2023

\* RIJYEM : 一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換他地区合同機構



# 地区組織表②

委員会名	クラブ管理運営委員会	職業奉仕委員会	会員維持増強委員会	公共イメージ委員会	社会奉仕委員会	青少年奉仕委員会	ローターアクト委員会	学友委員会	国際奉仕委員会	ロータリー財団委員会	米山記念奨学委員会		
アドバイザー	中村 尚義 洲 本	安平 和彦 姫 路	吉岡 博忠 伊 丹	吉岡 博忠 伊 丹	矢野 宗司 加古川中央	滝澤 功治 神戸須磨	滝澤 功治 神戸須磨		室津 義定 尼 崎 中				
委員長	矢坂 誠徳 神戸西	大内 晋二 神戸須磨	梅原可奈子 西宮イブニング	田中 正喜 尼 崎 東	瀬戸 徹 西 宮	舟元美智子 神戸東灘	田中 賢一 伊 丹	白井 務子 姫 路 東	安行 英文 三 田	丸尾 研一 神戸西神	武本 正照 尼 崎 北		
副委員長	山口 幸 神戸西	富田 博重 柏 原 遠藤玄一郎 豊 岡 不動 正章 洲 本	福井 正博 神戸西神 橋本 雅彦 姫 路 東	池信 秀明 伊 丹	喜多 美雄 加古川中央	白井 良夫 伊 丹 黒田 建一 西宮イブニング	黒田 建一 西宮イブニング 阪本 渚子 神戸須磨RAC	阪田 真也 明 石 東	有川 裕之 姫 路 南	秦 紳一郎 洲 本 城 守 姫 路	三宅 康雄 芦 屋 竹内 博 西 宮		
小委員会					社会奉仕小委員会	インターアクト小委員会	RYLA小委員会		国際奉仕小委員会	補助金小委員会	環境の保護小委員会		
	滝内 秀昭 伊 丹 二宮 明彦 甲子園 大平裕規子 宝 塚 富永 龍弘 神戸須磨 加納由紀夫 明 石 東 濱田 宏晃 加古川中央 井上 勝彦 西 脇 日下部 聡 姫 路	吉田 哲也 尼 崎 南 田中 賢一 伊 丹 大山 昌勲 宝 塚 小南 稔彦 篠 山 谷垣 涉 柏 原 松永 格直 三 田 南 倉島 進 神戸須磨 藤丸 信吾 神戸垂水 嶋田 信吾 神戸西神 岡田 州史 明 石 東 大森 喜和 明 石 東 濱田 喜重 高砂青松 岡島 正造 三 木 矢納 利夫 西 脇 近藤 悟 三木みどり 宮本 圭介 淡路三原 太田 雅之 淡路三原 川端 英樹 津 名 赤穂 哲 姫 路 南	小畑 充生 尼 崎 東 松本 輝明 伊 丹 松嶋 洋子 西宮イブニング 高橋 秀仁 西 宮 高橋 正佳 西 宮 河合 将人 甲子園 川崎 孝広 甲子園 田辺朱希美 宝 塚 石野 和也 加古川中央 吉田 康志 西 脇 本條 昇 龍 野	平野高太郎 尼 崎 東 小野 康三 尼 崎 東 内堀健太郎 尼 崎 東 藤本 智子 川 西 前島 紳作 西 宮 前田 正明 宝 塚 大倉 隆幸 神戸西神 山下 展成 神戸西神 岸本 泰浩 加古川中央 羽原 正善 加古川中央 飯尾 雅人 小野加東 木村 一郎 洲 本 古川 和紀 柏原RAC 小倉 陸 神戸RAC	○小坂 圭一 尼 崎 東 安田 亨 尼 崎 東 島谷 太 尼 崎 南 岩井 秀樹 伊 丹 仲内 悦治 宝 塚 田中 哲三 宝 塚 竹田 契一 宝塚武庫川 山口 剛 神戸西 中右 剛彰 神戸須磨 澤村 正夫 神戸垂水 香川 真二 神戸西神 高田 勝典 加古川 船山 英宣 加古川中央 好崎 泰州 加古川平成 竹内 伸吾 西 脇 吉田 和正 姫 路 西 川島 武志 赤 穂	○大谷 秀明 神戸中 副福山 太一 HYOGO REC 副初谷 仁志 神戸西神 有田 亨 尼 崎 北 住山 健 尼 崎 西 田中 賢一 伊 丹 山田 隆之 宝 塚 吉井久美子 HYOGO REC 永松 潔和 神戸東 芳賀 博之 神戸西神 福井 正博 神戸西神 伊藤 幸美 神戸西神 畑中 伸介 三 木 徳梅 明彦 あわじ中央 三木 健義 姫 路 池田 雅子 上郡佐用	○北川 博崇 川 西 藤井 秀樹 尼 崎 東 酒井龍太郎 尼 崎 西 前田 隆則 伊 丹 田中 賢一 伊 丹 山田 隆之 宝 塚 吉井久美子 HYOGO REC 永松 潔和 神戸東 芳賀 博之 神戸西神 福井 正博 神戸西神 伊藤 幸美 神戸西神 畑中 伸介 三 木 徳梅 明彦 あわじ中央 三木 健義 姫 路 池田 雅子 上郡佐用	吉岡 秀之 尼 崎 西 京井 一貫 伊 丹 小柴 健二 芦 屋 川 木本 玲子 宝 塚 井植 啓悟 神戸 宇賀 浩生 神戸須磨 壁屋 香 神戸西神 高鍋 直人 洲 本 濱上 将巳 豊 岡	武本 正照 尼 崎 北 田中 賢一 伊 丹 北川 博崇 川 西 小早川 優 宝 塚 安行 英文 三 田 松下 衛 神戸東 中井 章詞 神戸東灘 舟元美智子 神戸西神 大谷 秀明 神戸中 奥田 裕 神戸モニング 鎌谷 正弘 姫 路	○中尾 信彦 尼 崎 西 杉本 一彦 尼 崎 西 森村 次朗 甲子園 石原 正裕 宝 塚 有川 裕之 姫 路 南	○秦 紳一郎 洲 本 小坂 圭一 尼 崎 東 中尾 信彦 尼 崎 西 室津 義定 尼 崎 中 白井 良夫 伊 丹 田中 賢一 伊 丹 黒田 建一 西宮イブニング 瀬戸 徹 西 宮 安行 英文 三 田 松井 照男 神戸東 中井 章詞 神戸東 鈴木 祐一 神戸東 舟元美智子 神戸東灘 飯田 健一 神戸南 喜多 美雄 加古川中央 矢野 宗司 加古川中央 宮岡 督修 小野加東 城 守 姫 路 鎌谷 正弘 姫 路 有川 裕之 姫 路 南	○城 守 姫 路 川口 徹 尼 崎 南 中原 佳子 川西猪名川 篠田 利正 西 宮 大西 利哉 宝 塚 吉井久美子 HYOGO REC 神田 孝平 神戸東 碓永 陽介 神戸西神 黒川 良彦 神戸モニング 河合 秀樹 加古川 芝本 忠雄 加古川 藤本 政則 加古川中央 村上 則宏 高砂青松 瀧川 祥也 姫 路 宝角 勝利 姫 路 南 高谷 俊祐 相 生	小野 敏国 尼 崎 北 小野 康三 尼 崎 東 住山 利恵 尼 崎 西 村上 正人 伊 丹 北川 博崇 川 西 賢田 肇 西宮夙川 定藤 繁樹 宝 塚 児玉 貴春 HYOGO REC 池原 伸直 神戸 神田 孝平 神戸東 舟元美智子 神戸東灘 飯田 健一 神戸南 伊藤 幸美 神戸西神 河南 和幸 神戸中 尾上 潤二 明 石 北 内木場 徹 加古川中央 秦 紳一郎 洲 本
	OM推進小委員会 ○山口 幸 神戸西 山本 裕計 神戸東 大倉 隆幸 神戸西神 村上 英樹 神戸モニング				プロバスクラブ小委員会 ○田中 正喜 尼 崎 東 有田 亨 尼 崎 北 的場 眞司 尼 崎 東 小野 康三 尼 崎 東 田中 哲三 宝 塚	青少年交換小委員会 ○小倉 克輝 姫 路 東 渡邊 一馬 尼 崎 北 審良 和哉 伊 丹 賢田 肇 西宮夙川 神尾 友治 宝 塚 藤田 信樹 三 田 矢野 義之 三 田 竹内 理弘 柏 原 浅木 幸三 神戸 小林 一也 神戸東 田中 寿夫 神戸東 武田 寿子 神戸西 阪田 真也 明 石 東 春木 英行 加古川中央 數原 泰三 西 脇 小浜 博紀 あわじ中央 三木 健義 姫 路 白井 務子 姫 路 東				VTT小委員会 ○中井 章詞 神戸東 住山 健 尼 崎 西 前田 隆則 伊 丹 小淵 博之 西 宮 川添 裕照 宝 塚 後藤 章暢 神戸東 吉谷 修作 神戸東灘 柿原 宏史 神戸モニング 中村 滋彦 姫 路 南 藤橋 拓志 姫 路 西	財団資金管理小委員会 ○飯田 健一 神戸南 上野 貴志 伊 丹 奥田 裕 神戸モニング	ポリオプラス小委員会 ○宮岡 督修 小野加東 三田 恭男 尼 崎 東 山村 幸生 伊 丹 谷口 賢蔵 甲子園 中村 賢紀 宝 塚 田中 哲三 宝 塚 渡邊英一郎 神戸東 喜多 美雄 加古川中央 榊 誠 加古川平成 渡瀬 直哉 小野加東 仲田 五郎 北 条 来住 泰幸 西 脇	米山学友 新クラブ設立小委員会 ○永松 潔和 神戸 山本 秀憲 神戸六甲 前田 靖文 神戸ベイ 植田 晃行 神戸西 林 浩嗣 神戸須磨 永田 哲也 神戸垂水
									奨学金・平和フェロー シップ小委員会 ○鎌谷 正弘 姫 路 高山 敬 西 宮 山本 正二 西宮夙川 松井 照男 神戸東 奥田 裕 神戸モニング 菊井 公策 姫 路 横田 昌彦 姫 路 圓尾 美佳 龍 野	資金推進小委員会 ○松井 照男 神戸東 那須 範満 宝 塚 清水 規裕 神戸 和田 真一 神戸東 衣笠 昭平 加古川中央 金田 実 西 脇 山根 章 姫 路 東	ロータリーカード推進 小委員会 ○喜多 美雄 加古川中央 日高 厚 西 宮 山本 正明 西 宮 太野垣勝弘 篠 山 高田 勝典 加古川 兼松 和功 加古川中央 宮岡 督修 小野加東 木下 敦博 姫 路 大林 賢一 和 田 山		
奉仕プロジェクト													

小委員会：○印は委員長 副は副委員長 各委員はクラブ順及び、アルファベット順・敬称略



国際ロータリー第2680地区  
2022年 地区研修・協議会



**IMAGINE  
ROTARY**

【日 時】 2022年4月29日（金・祝） 登録9：30 開催10：30～

【場 所】 神戸ポートピアホテル・ポートピアホール

日 時：2022年4月29日(金・祝) 10:30～  
場 所：神戸ポートピアホテル・ポートピアホール

全体会議司会：大山 昌勲 (宝塚)

10:30	開会点鐘	ガバナーエレクト	<b>阪上 栄樹</b>
	「君が代」「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	<b>小山 一子</b>
	開会挨拶並びに地区役員紹介	ガバナーエレクト	<b>阪上 栄樹</b>
	挨拶	ロータリー財団管理委員・元RI理事	<b>三木 明</b>
	挨拶	ガバナー	<b>吉岡 博忠</b>
	地区研修・協議会によせて	次期地区研修リーダー	<b>滝澤 功治</b>
	RI会長エレクトテーマと地区活動方針	ガバナーエレクト	<b>阪上 栄樹</b>

### 昼食・休憩 (大輪田の間)

13:00	講演「国際ロータリーの現状」	ロータリー財団管理委員・元RI理事	<b>三木 明</b>
	講演「ロータリー財団とともにインパクトをもたらす」	ロータリー財団地域 コーディネーター第3地域 (RRFC)	<b>永田 壮一</b> (熊本城東)
	講演「ロータリーと戦略計画」	ロータリーコーディネーター第3地域 (RC) 次期地区研修リーダー	<b>滝澤 功治</b>
	講演「公共イメージの重要性」	次期ロータリー公共イメージ コーディネーター第3地域 (RPIC)	<b>丸尾 研一</b>
	所感	ガバナー	<b>吉岡 博忠</b>
	閉会挨拶	ガバナーノミネー	<b>安行 英文</b>
	閉会点鐘	ガバナーエレクト	<b>阪上 栄樹</b>

### 移動・休憩

15:00 部門別分科会へ



RI会長エレクト

**ジェニファー E. ジョーンズ**  
Windsor-Roselandロータリークラブ



ガバナーエレクト

**阪上 栄樹**  
宝塚ロータリークラブ

# 部門別分科会一覧表

部 門	会 場	カウンセラー	リーダー	副リーダー		SAA・副SAA (宝塚)
会 長	本館地下1階 偕楽①②	吉岡 博忠 (伊丹) 滝澤 功治 (神戸須磨)	阪上 栄樹 (宝塚)	安行 英文 (三田)	吉住 俊一 (柏原)	石原 正裕 竹原 善記
				吉井久美子 (HYOGO REC)		
幹 事	本館地下1階 和楽	高瀬 英夫 (西脇)	古川 彰治 (宝塚)	白井 良夫 (伊丹)	齋藤太紀雄 (西脇)	大山 昌勲 仲内 悦治
				若林 学 (三田)		
クラブ管理運営	本館地下1階 布引・北野	中村 尚義 (洲本)	矢坂 誠徳 (神戸西)	山口 幸 (神戸西)	林 知宏 (加古川平成)	大平裕規子 大門美智子
会員維持増強	本館地下1階 偕楽③	吉岡 博忠 (伊丹)	梅原可奈子 (西宮イブニング)	福井 正博 (神戸西神)	橋本 雅彦 (姫路東)	田辺朱希美 矢野 浩臣
職業奉仕	南館地下1階 ダイヤモンド	安平 和彦 (姫路)	大内 晋二 (神戸須磨)	富田 博重 (柏原)	不動 正章 (洲本)	大西 利哉 那須 範満
				遠藤玄一郎 (豊岡)		
社会奉仕	南館地下1階 サファイヤ	矢野 宗司 (加古川中央)	瀬戸 徹 (西宮)	喜多 美雄 (加古川中央)	田中 正喜 (尼崎東)	神尾 友治 川添 裕照
				小坂 圭一 (尼崎東)	池信 秀明 (伊丹)	
国際奉仕	南館地下1階 エメラルド	室津 義定 (尼崎中)	安行 英文 (三田)	中尾 信彦 (尼崎西)	鎌谷 正弘 (姫路)	木本 玲子 岩佐 将志
				中井 章詞 (神戸東)		
青少年奉仕	南館地下1階 トパーズ		舟元美智子 (神戸東灘)	黒田 建一 (西宮イブニング)	田中 賢一 (伊丹)	横山 裕行 中村 勇紀
				大谷 秀明 (神戸中)	北川 博崇 (川西)	
				小倉 克輝 (姫路東)	白井 務子 (姫路東)	
				阪本 渚子 (神戸須磨 RAC)		
ロータリー財団	本館地下1階 生田		丸尾 研一 (神戸西神)	秦 紳一郎 (洲本)	宮岡 督修 (小野加東)	田中 哲三 前田 正明
				飯田 健一 (神戸南)	城 守 (姫路)	
				松井 照男 (神戸東)		
米山記念奨学	南館16階 レインボー		武本 正照 (尼崎北)	三宅 康雄 (芦屋)	竹内 博 (西宮)	定藤 繁樹 蓮尾 春輝

## 開会挨拶

ガバナーエレクト 阪上 栄樹(宝塚)

皆様こんにちは！ゴールデンウィークの初日にもかかわらず、このように多くの方にご参加頂き、当地区の地区研修・協議会を開催出来ました事、まずもってお礼申し上げます。この場に集って頂きました皆様、本当にありがとうございます。COVID-19禍の為、過去2年間は対面での開催が出来ませんでした。そして、同じく2月20日の地区チーム研修セミナーと、3月13日のPETS&SETSもハイブリッド方式での開催を選択せざるを得ない状況でした。しかし、対面での開催を求める声も大きく、まん延防止等重点措置の解除後、3月後半以降に開催されました、他地区での地区研修・協議会はほとんど対面での開催となっております。その様な流れの中で、対面での開催実施を決断させて頂きました。まだまだCOVID-19の感染状況も予断を許さない状況です。関係各位やホテル側とも協議を重ね、万全の感染対策を講じて準備を進めてまいりました。本日ご参加の皆様も十分に注意して行動して頂きますよう、重ねてお願い申し上げます。



願って行動しております。未来はみんなで作るものだと思います。何をするか、どの道を選ぶか、それを決めるのは本日ご参加のクラブリーダーの皆様です。2年を超えるCOVID-19禍の為、この場に集われている皆様はもちろんですが、多くのロータリーに関係する仲間達のストレスも溜まっている状態だと思います。後程またお話しさせていただきますが、次年度のガバナー行動指針は“Let's Enjoy Rotary!!”「共にロータリーを楽しみましょう、ロータリーの明日に夢を込めて」です。ウィズコロナの現状で、アフターコロナがいつからになるのか分かりませんが、私自身まだまだ学びの途上でございます。これからの1年2か月ガバナー年度が終わるまで、しっかりとロータリーと向き合って参りたいと思っております。お互いに新しい仲間を増やし、奉仕に学びに親睦にと楽しいロータリーライフを過ごしてまいりましょう。

午後からは地域リーダーの皆様の講演を予定しております。特にロータリー財団地域コーディネーター（RRFC）の永田様には遠路熊本からお越し頂きます。スピーカーの皆様スタッフの皆様どうぞよろしくお願い致します。本日は長時間となりますが、沢山吸収して頂き、次年度のクラブ運営に役立てて頂きますよう、どうぞよろしくお願い致します。そして、3年ぶりに対面で開催する事が出来ました地区研修・協議会でございます。この機会を是非楽しんで頂きますよう、よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。



さて、世界では紛争や戦争が絶えず、私たちの生活にも数々の影響を及ぼしております。この場に集われました皆さんはもちろんですが、私たちロータリアンは今生きている人達やその先に続く人たちに、昨日よりも今日、今日よりも明日、少しでも良い未来を作っていきたいと





## ロータリー財団管理委員・元RI理事挨拶

ロータリー財団管理委員・RI理事 三木 明(姫路)

皆様おはようございます。

今日は、阪上栄樹ガバナーエレクトの次年度に向けての大きな行事であります、地区研修・協議会であります。



阪上ガバナーエレクトは、地区内全クラブの次年度クラブ会長・幹事様はじめクラブの指導者が、来る年度に備えて準備すべく、情報交換と学びの機会を提供してくださいました。心から感謝申し上げます。



あと2か月で新しいジェニファー・ジョーンズRI会長年度が始まります。「イマジン ロータリー」という会長テーマのもと、皆様のロータリーライフがさらに充実したものとなるよう、願ってやみません。

ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクトは、「自分が望むような社会で暮らしたいのなら、あなたもその社会づくりに携わらなければならない」とおっしゃいました。国際ロータリーは、多様性 (Diversity)、公平さ (Equity)、インクルージョン (Inclusion) に対する取り組みを強化しました。このDEIは、

単なる行動指針ではありません。ロータリーが現在および将来において有意義なリーダーシップを育み、ネットワーク作りや奉仕活動の機会を実現するために必要な指針なのです。

阪上ガバナーエレクトは、国際協議会で得られたRI会長エレクトのメッセージを皆様方にお伝えする重要な役割を担っておられます。そのことがこの地区研修・協議会の大きな目的であります。会長・幹事を補佐する委員の皆様とともに、それぞれの役割と責務を再確認し、次年度並びに長期的な計画を立てて頂きたいと思えます。そして、この地区研修・協議会の内容を、クラブの会員の皆様方に逐一伝達していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

本日は、熊本からロータリー財団地域コーディネーターの永田壮一様がおいで下さり、財団の姿をお話しくださいます。貴重なお話に耳を傾けたいと思えます。



今日一日が皆様方のクラブの発展につながる大きな一歩となりますことを心からお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

## ガバナー挨拶

ガバナー 吉岡 博忠(伊丹)

次年度クラブリーダーの皆さまが集い、2680地区研修・協議会がはじまります。本日で2022-23年度の準備が整います。準備にご尽力いただきました、滝澤次期地区研修リーダーに感謝申し上げます。



クラブリーダーの皆さまの大きな使命は、クラブのビジョン、戦略計画に基づいて、それぞれの部門でのクラブ内会員を鼓舞し、会員皆さまのモチベーションを上げて具体的に実行に移すことにあります。そのためには、クラブ協議会でのコンセンサス、クラブ理事会での合意形成、クラブの一体感が必要であります。

また「ロータリーの魅力」の共有が必要となります。ロータリー理念の学び続ける「初心」を大切にしていきたいと存じます。クラブの伝統を継承するリーダーは、品性と情熱から育まれるものと考えます。

幸いにして2680地区はPDGを中心に先人が築いた素晴らしい伝統があります。それはロータリーの理論・理念の日本ロータリーの指導的立場にあるということです。このいい伝統を継承し、さらに発展させるのが皆さまの使命でもあ

ります。その前提になるのが、皆さまの高い知性と礼節であると思います。これに裏打ちされた、ロータリー理論・理念により、地区指導者としての力を存分に発揮していただきたいと思っています。

次年度RI会長ジェニファー・ジョーンズ氏が、全ての会員にDEIへの深い理解を求めています。

ロータリーで私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ（包摂的）な文化を培うことが不可欠であると理解しています。D：ダイバーシティ（多様性）、E：イクイティ（公平性）、I：インクルージョン（包摂性）は、ロータリーだけではなく、私たち全ての場面で求められている社会的ミッションでもあります。クラブ指導者の皆さまにも深いご理解をいただき、会員及びファミリーへのご指導を願います。

本日の地区研修・協議会が実りのあるものとなり、ご出席のクラブ指導者の皆さまのご尽力により、地区内全てのクラブが隆々発展されますことを祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。



## 地区研修・協議会によせて

次期地区研修リーダー 滝澤 功治(神戸須磨)

いよいよ阪上年度が始まります。本日、地区研修・協議会に出席されているのは、クラブの会長・幹事そして委員会の委員長さんたち、多分多くはクラブの理事会のメンバーでしょうが、クラブ理事会というのは、クラブの最高意思決定機関でありますから、今日ご出席の皆さんは全体として、クラブのリーダーということになります。



そのようなクラブのリーダーたちが集まったこの地区研修・協議会とは、どのような目的で開かれるのでしょうか。

まずは、ガバナーエレクトが、自分の年度の運営方針を伝える。これが最大の目的です。次に、研修を通じて、クラブリーダーがそれぞれ果たすべき役割について認識し、その上で、次年度の活動方針のヒントを得るというのですが、これはまさにガバナーエレクトが示す地区の活動方針を踏まえて、ということになるでしょう。

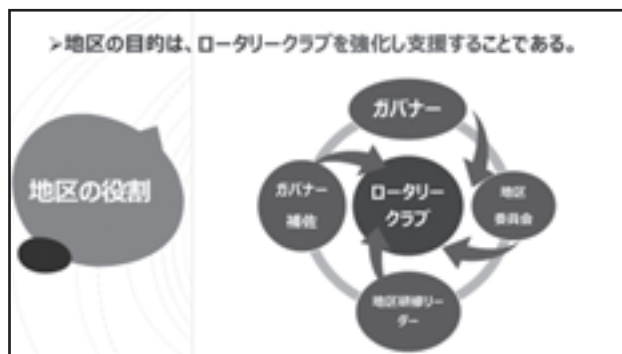
ロータリーでは情報の流れ、フローというものはこのような順番で流れていきます。



この地区研修・協議会は、地区のガバナー及びガバナーエレクトが招集する行事ですが、そもそも地区というのは、クラブとどういう関係に立っているのでしょうか。

そもそもRIはクラブの集合体であり、地

区は地理的に区分された範囲のクラブの集まりというのですが、地区には地区の役割というものがあります。それは「ロータリークラブを強化し、支援すること」です。地区のガバナー、ガバナー補佐、地区委員会、そして地区研修リーダーは、いずれも地区における役職ですが、皆、その第1の任務はクラブの支援強化なのです。だから、この地区研修・協議会は、クラブを支援強化するために開催されるものであり、これからそのための講演や分科会が用意されているとご理解ください。



さて、近年ロータリーにおいては「研修」の方法が変わりました。

現在では、会員はまずMy ROTARYのラーニングセンターでそれぞれの役割に応じたコース選択し、あらかじめWEBを通じて研修を受け、それを踏まえてセッションという少人数の会合をもち、そこでお互いの考えを述べ合うことによって、理解を深めていくという形式になります。

本日は午後に分科会が予定されていますが、会長分科会では早速この研修法式にのってセッションの形式で行います。同じ役割を果たす人との間でアイデアを交換し、新しい観点からの知見に触れて、奉仕活動のヒントを得ていただきたいと思います。

本日のこの研修により、皆様の年度が豊かな実りの多いものになることを祈っています。



ガバナーの行動指針

“Let's Enjoy Rotary!!”

「共にロータリーを楽しみましょう、ロータリーの明日に夢を込めて」

## ● ● ● 地区運営方針 ● ● ●

### 重点目標

- ◆全てのロータリー活動が、「ロータリーを楽しむ場」となることに重点をおく。
- ◆DEI（Diversity, Equity, Inclusion／多様性、公平さ、インクルージョン）の理解を深め、地区及びすべてのクラブに浸透させる。
- ◆会員増強を推進し、新しいタイプのクラブを創出する。

### ガバナー補佐の活動

- ◆グループ内のクラブを年間4回以上訪問し、クラブの現状を把握し、改善すべき問題点があれば、ガバナーと協議の上、助言、指導する。
- ◆関係委員会と連携し、クラブやグループが奉仕プロジェクト・補助金プロジェクトに積極的に取り組むように、クラブに対する支援やクラブ間の調整にあたる。
- ◆関係委員会と連携し、各種セミナーや地区大会に多数の会員が参加するように推進する。
- ◆将来の地区リーダーを探し、その育成を援助する。
- ◆ガバナー補佐主導によるグループ内の親睦、学び、奉仕を積極的に推進し、「ロータリーを楽しむ場」としてのIMを開催する。
- ◆研修委員会の委員として、会員の研修を推進する。

### 地区委員会の活動

#### 全委員会共通

- ◆事業計画を確定し、予算の枠内で委員会を運営する。
- ◆従前の活動内容を見直し、新しい活動を企画し、実施する。
- ◆地区チームとして、クラブの活性化を実現するため、委員会相互間の情報交換を密にし、効果的な委員会活動を行う。
- ◆全ての委員会活動を将来のリーダー育成に資するものとする。
- ◆効果的な委員会セミナーを企画する。（一部委員会を除く）
- ◆委員会の組織硬直化を防ぐため、委員会への在籍期間を最長5年とし、委員の更新に努める。

#### 研修委員会

- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会の計画において、ガバナーエレクトを援助する。
- ◆地区指導者育成セミナー、クラブとローターアクトの指導者育成セミナー、その他の研修会の計画において、ガバナーを援助する。
- ◆DEI小委員会により地区内クラブにDEI委員会の導入を推進する。

#### RLI委員会

- ◆RLI方式による効果的かつ効率的な研修を実施する。
- ◆新しいロータリーの行動規範の考え方に沿った研修を実施する。

- ◆ガバナー補佐研修、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会、地区委員会のセミナーを積極的にサポートする。

### 戦略計画委員会

- ◆国際ロータリーの戦略計画に対する理解を推進するとともに、クラブの戦略計画委員会の設置を推進し、その活動を支援する。
- ◆新しいロータリーの行動規範の考え方に沿った戦略計画を立案する。
- ◆地区内グループの再編を推進する。

### 規定審議委員会

- ◆2022年決議審議会に提出する決議案を、クラブの意見を踏まえて提案する。
- ◆2022年規定審議会で採択された制定案のクラブへの周知を図る。

### 危機管理委員会

- ◆地区並びにクラブでの危機管理事案に速やかに対応する。
- ◆クラブにおける危機管理への認識を高めるためのセミナーを実施するとともに、クラブ危機管理委員会への支援を行う。
- ◆地区委員会における危機管理意識の向上を図る。

### 地区財務委員会

- ◆地区予算案の作成並びに地区資金の管理を行い、地区の財務に関する年次報告書を作成する。
- ◆収支が正確に保持されているか常時確認する。

### 奉仕プロジェクト特別会計委員会

- ◆奉仕プロジェクト特別会計への資金支援申請を審査する。
- ◆資金支援を行った奉仕プロジェクトの実施報告を確認する。

### 監査委員会

- ◆地区活動並びに会計が適切になされたかを監査する。

### クラブ管理運営委員会

- ◆他の委員会と連携しつつ、クラブをサポートし、クラブの活性化を図る。
- ◆クラブの活性化と多様化を図るための効果的なセミナーを実施する。
- ◆クラブ運営の柔軟性について検討する。
- ◆My ROTARYへの登録率向上と利用促進を図る。
- ◆OM推進小委員会は地区運営及びクラブ運営を支援する。

### 会員維持増強委員会

- ◆女性会員の増強を推進する。
- ◆会員増強及び会員基盤の多様化に成功した地区やクラブの手法を検証し、各クラブにその手法を紹介する。
- ◆地区内クラブの情報交換を密にして会員増強につなげる。
- ◆退会防止に向けた企画・提案を作成し推進する。
- ◆衛星クラブを含め多様性のある新クラブの設立を推進する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。
- ◆会員増強・新クラブ結成推進月間（8月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

### 公共イメージ委員会

- ◆ロータリーの公共イメージと認知度の向上を図る。
- ◆地区SNSにより活動を内外に発信する。
- ◆社会奉仕委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学・検証し、他クラブへの情報発信を行う。
- ◆報道機関との交流会を企画し、実施する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。

## 職業奉仕委員会

- ◆ロータリーにおける職業奉仕の理念について委員会で研鑽し、その成果を踏まえて職業奉仕の基本理念が、広く会員に理解されるようなセミナーを実施する。
- ◆職業奉仕月間（1月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。

## 社会奉仕委員会

- ◆クラブの社会奉仕活動を推進し、ロータリーの奉仕の理念が広くいきわたるセミナーを実施する。
- ◆クラブやグループが地区補助金プロジェクトを積極的かつ円滑に行えるように、必要な支援を行う。
- ◆公共イメージ委員会と連携して地区補助金プロジェクトの実施状況を見学・検証し、他クラブへの情報発信を行う。
- ◆発達障がい理解のための講演会を開催するとともに、クラブが開催する講演会を支援する。
- ◆プロバスクラブとの相互理解を図るとともに活性化を図る。

## 国際奉仕委員会

- ◆国際奉仕のプロジェクトを推進するための効果的なセミナーを実施する。
- ◆クラブや地区がグローバル補助金等を活用し、多様な国際奉仕活動が実施できるように支援する。
- ◆VTT、奨学金・平和フェロシッププログラムを支援する。
- ◆国際奉仕に関連する月間において、クラブの関連プログラムに協力する。

## 青少年奉仕委員会

- ◆クラブの青少年奉仕活動の認知度を高め、協力体制を高める。
- ◆青少年奉仕関連プログラムを関係委員会、クラブと連携し推進するとともにクラブの青少年奉仕活動の認知度を高め、協力体制を強める。
- ◆リーダー育成のための研修プログラムを構築する。
- ◆インターアクトクラブの活動を支援し、より活性化するための方策を提案する。
- ◆新たなインターアクトクラブの設立を目指す。
- ◆RYLAプログラムへの会員の理解を深め、実施する。
- ◆クラブとの協力のもとに青少年交換プログラムに取り組み、プログラムを成功に導くためのマニュアルを整備する。
- ◆効果的なセミナーを実施する。
- ◆青少年奉仕月間（5月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆学友委員会他関係委員会と連携し、学友の活動を支援する。
- ◆青少年奉仕関連プログラムの危機管理体制を確立する。

## ローターアクト委員会

- ◆RI構成クラブとしてのローターアクトクラブの活動を活性化し、会員増強及びクラブの拡大の方策を提案し実施する。
- ◆ガバナー公式訪問を支援する。
- ◆危機管理体制を確認する。

## 学友委員会

- ◆5学友会相互間の交流を促進し、ロータリーファミリーとしての一体化意識を形成する。
- ◆地区やクラブの行事への学友の参加を積極的に推進し、ロータリーに対する理解を深める。
- ◆青少年奉仕委員会、ローターアクト委員会と連携し、ロータリーファミリーの集いを企画し、実施する。
- ◆学友を中心とした新しいタイプのクラブの創出を推進する。

## ロータリー財団委員会

- ◆6つの小委員会が互いに連携し、ロータリー財団の活動を推進する。
- ◆ロータリー財団セミナー、補助金管理説明会、補助金管理セミナーを実施し、ロータリー財団への理解を深める。
- ◆ロータリー財団補助金プログラムの最終審査を行うとともに、プログラムが適切かつ適正に実施されるように指導及び管理をする。

- ◆ポリオ根絶のための活動を積極的に支援する。
- ◆ロータリー財団月間（11月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆ロータリー財団への寄付を推進する。

## 米山記念奨学委員会

- ◆米山記念奨学会の目的や活動内容についての会員の理解を深める。また、そのための効果的なセミナーを実施する。
- ◆米山奨学生が会員との交流を通じて、ロータリーに対する理解を深め、国際親善の積極的な推進を図るようになる。
- ◆米山月間（10月）におけるクラブの関連プログラムに協力する。
- ◆米山記念奨学会への寄付を推進する。
- ◆米山奨学生学友会（兵庫）の活動を支援する。
- ◆PHD協会の活動を支援する。
- ◆米山学友新クラブ設立小委員会を新たに設立し、米山学友の新クラブ設立活動を支援する。

## 2022-23年度年間数値目標

1. 会員増強	各クラブ純増2名
2. My ROTARY登録率	75%以上
3. ロータリー財団年次基金	1名あたり 160ドル
4. ロータリー財団恒久基金	ベネファクターまたは遺贈友の会会員10名増
5. ポリオ基金	1名あたり 40ドル
6. 米山記念奨学会	1名あたり 17,000円

## 2022-23年度ロータリー賞

### 重要事項

1. ロータリークラブ・セントラルを開く
2. 目標内容を確認する
3. その中から半分を超える目標（全目標の51%）を選ぶ
4. 選んだ目標を達成する
5. ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
6. 達成を祝う！

### 留意点

- ロータリー賞の手続きはオンラインで行われます。
- クラブは、1年（2022年7月1日～2023年6月30日）かけて達成に取り組みます。
- ロータリー賞を獲得するには、その年度を通じて正規クラブであり、瑕疵（人頭分担金の未納）がないクラブでなければなりません。
- ローターアクトは、ローターアクト会長または提唱クラブ会長が、オンライン推薦状を提出してクラブ推薦します。ローターアクトクラブ1件の推薦のみを提出することができます。
- インターアクトは、スポンサーのローターアクトクラブ会長が、賞へのオンライン推薦状を提出します。
- ローターアクトとインターアクトの表彰状はMy ROTARYからダウンロードするPDF形式となり、賞への推薦はオンラインで行われます。

## 講話「RIの現状報告」

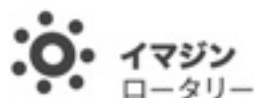
ロータリー財団管理委員・元RI理事 三木 明(姫路)

2022-23年度 国際ロータリー会長は、ジェニファー・E・ジョーンズ（Jennifer E. Jones）さんです。カナダ・オンタリオ州ウィンザーローズランドロータリークラブのメンバーです。



ジェニファーさんは、「イマジン ロータリー」と会長テーマを高らかに掲げ、「今の私たちはロータリーの創設者たちが推進したこと、つまりロータリーの中核的価値観、ロータリーの目的、そして四つのテストに根ざしているはずです。これらは私たちがロータリアンであることの根幹をなす原則です。時代が変わろうとも、この原則はロータリアンにとって神聖な真実であり続けるのです」と述べておられます。

Rotary 栄 2023



2022-2023年度  
国際ロータリー会長  
ジェニファー・E・ジョーンズ  
Jennifer E. Jones  
(カナダ・オンタリオ州  
ウィンザーローズランド RC)

2022-23年度ロータリー財団管理委員長は、イアン・ライズリー氏です。2017-18年度国際ロータリー会長で、サンドリングラムロータリークラブ（オーストラリア・ビクトリア州）のメンバーです。

このお二人の二人三脚で次年度のロータリーをけん引してゆかれます。



Rotary 栄 2023

2022-23年度  
財団管理委員長

イアン・ライズリー氏  
Sandringhamロータリークラブ  
オーストラリア（ビクトリア州）

ロータリーは、持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すグローバルネットワークとして、多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別などに関わらず、あらゆる背景を持つ人の貢献を称えます。

ロータリーは、多様性、公平さ、インクルージョンに対する取り組みを強化しました。その帰結として、個々の貢献を尊重し、公平さを高め、すべての人が大切にされていると感じられるインクルーシブな文化を創出するための手段である、DEIの重要性がますます高まっています。DEIは単なる推奨される行動指針ではありません。

ロータリーが現在および将来にわたり、有意義なリーダーシップ、ネットワークづくり、奉仕活動の機会を実現するために必要な指針です。

そして、2024年までのロータリーの行動計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

ポリオ根絶まで本当にあと少しになってきました。世界の子供たちが元気で楽しく遊べるように手を貸してください。そしてウクライナの出来事にも皆様方の支援が必要です。世界でよいことをするためにロータリー財団の活動をご理解頂き、お力をお貸しください。

ポール・ハリスは「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリーの物語は何度も何度も書き替えられなければならないでしょう」と述べています。

来る阪上栄樹ガバナークロケットの年度に栄光あれとお祈り申し上げます。



## 講話 「ロータリー財団とともにインパクトをもたらす」

ロータリー財団地域コーディネーター第3地域(RRFC) 永田 壮一(熊本城東)

2019年新しいロータリーのビジョン声明は、「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を産むために人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」というものです。また、2022-23年度ジェニファー・ジョーンズRI会長は会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表し、その講演の中で「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」と語られました。つまり私たちは「世界を変える行動人」として日々行動を続けなければならないということでしょう。

そして、新しい戦略計画の最初の優先事項は「より大きなインパクトをもたらす」です。ポリオ根絶活動の継続で得られた教訓や経験を他の7つの重点分野（平和構築と紛争予防・疾病予防と治療・水と衛生・母子の健康・基本的教育と識字率向上・地域社会の経済発展・環境）に向けた活動に活かし、世界を変える行動人となることを支援していくのがロータリー財団の大きな役割です。

私たちロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)の役割はそういったロータリー財団の目標を地区で達成できるように、地区やクラブを支援することにあります。つまり、ロータリアンがロータリー財団補助金による奉仕に積極的に参加し、寄付目標を達成できるよう情報やスキルを提供することです。具体的には、ロータリーの最優先事項であるポリオ根絶を達



成するためのポリオプラスへの支援をお願いします。ロータリー財団補助金（地区補助金・グローバル補助金）の財源となるロータリー財団・年次基金への寄付についてクラブ・地区に情報や支援を提供し、地区やクラブのロータリー財団補助金の使途についてのスキルを支援することです。特にポリオ根絶については皆様よくご存知のように2021年は野生型ポリオウイルスによる症例は6例と前年に比べ（2020年は140例）激減しています。今年も現在（2022年5月25日）までアフガニスタン1例、パキスタン3例、合計4例と依然として爆発的感染は起こっていません。このような状況からポリオ根絶は目の前に迫っていると考えられますが、それだからこそ私たちロータリアンは手を抜くことなく最後のポリオ患者さんが無くなるまでポリオ根絶運動を続けなければなりません。

ジェニファー・ジョーンズ次年度RI会長は、「夢を遂行するために行動するかどうかを決めるのは私たちです」と力強く語られました。この地区研修・協議会に参加された皆さまが夢を実現するために力強い一歩を踏み出されますよう心より祈念いたします。



## 講話「ロータリーと戦略計画」

次期地区研修リーダー 滝澤 功治(神戸須磨)

私たちのクラブや地区が継続的に活動し、共同体として発展し続けるためには、将来のビジョンを描き、それにそって目標と行動計画を立てることが重要であり、それが「戦略計画」です。そして戦略計画を立案して、それを実施し、地区とクラブの発展を支えることは、リーダーの重要な役割です。



ロータリーにおいて戦略計画の検討が始まったのは、前世紀の終わりころ、奉仕の第2世紀とも呼ぶ21世紀を前にして、そしてロータリー創立から100年を迎える2004-05年度を見据え、ロータリーを継続的に発展させるための方策について議論が行われました。様々な議論を経て2010年に3つの優先事項と中核的価値観を内容とする最初の戦略計画が作られました。その後、2017年には新しいロータリーのビジョン声明が出され、2018年には現在使用されている4つの優先項目を内容とする戦略計画が決定されました。この新しい戦略計画では、私たちは行動人people of actionであるとして、戦略計画を力強い未来を協力して築くことへの行動を促す「行動計画」としています。

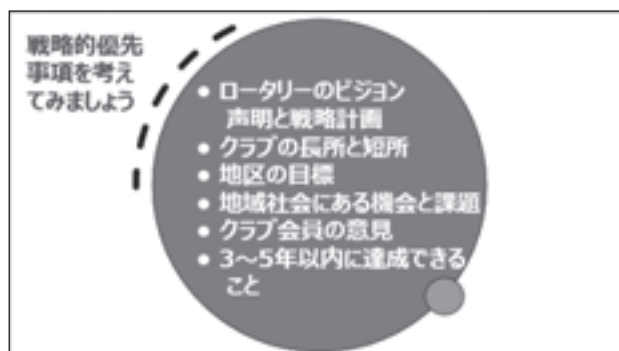
それでは皆さんのクラブにとって、戦略計画とはどのような意味をもつのでしょうか。戦略計画を立案することによって、現状分析を行い、課題を克服して目標達成に向けて長期的に取り組むことが可能となることは地区でもクラブでも同じです。さらに、リーダーが年度ごとに交代しても、一貫性をもって地区とクラブを発展させることができます。ロータリーの行動計画に沿った計画を立てることで、地区とクラブだけでなく、ロータリー全体の発展が促されます。

クラブが戦略計画を作るには、様々な「資料」(リソース)が用意されています。まず

は、地区の「地区活動計画の指標」に具体的な数値目標が掲げられています。そしてMy ROTARYには「戦略計画立案ガイド」や「元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プラン」という資料があります。



それからクラブの会員数や男女比などの現状は「ロータリークラブセントラル」というところに示されています。身近なところではガバナー補佐もクラブにとっては重要なリソースです。こういうものを利用して、まずは「クラブの現状」を把握しましょう。「クラブ健康チェック」の結果から、自分のクラブの課題が明らかになったら、次は具体的な戦略計画の作成に進むことになります。その際には、次のような項目が検討材料になります。



ロータリーは時代や環境の変化、人々の意識の変化のスピードに適應するように自らを改革していく必要があります。その意味でも戦略計画を立てることは重要であると思います。

## 講話「公共イメージの重要性について」

次期ロータリー公共イメージコーディネーター第3地域(RPIC) 丸尾 研一(神戸西神)

RIの戦略計画の中に「公共イメージと認知度向上」がありますが、日本のロータリーでは陰徳の美学があり、広報ということはあまり考えてこなかった気がします。(私個人は陰徳の美学が好きです) 悪い情報は恐ろしいくらいあつという間に広がり、逆に良い情報は、なかなか広まらない。これが社会の実態かもしれません。

今一度ロータリアンは襟を正し、クラブ単位で普段からコツコツと地道に奉仕活動を続け、認知してもらい、信頼してもらい、好意をもってもらい、そして今後に期待してもらう。この繰り返しはロータリーブランドの向上に繋がります。つまりロータリアン一人ひとりが強力な広報マンなのです。会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する一般の人びとの認識が形づくられます。しっかりとした公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に取り組む行動人としてのロータリアンの姿を、全世界一貫した形で、地域社会に知ってもらうことができます。



た。もっと多くの人にロータリーの活動を知ってもらうために、どんどんご利用ください。但し、サイズや色は事細かく決まっていますのでMy ROTARYを参照してください。

次にロータリアンの行動規範を列記します。(2019年1月)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) ロータリーの会合、行事、活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。

最後に私の好きな詩を掲載します。

「胸のバッジが輝くとき」

私はあなたの友人です  
いつもあなたの隣りにいます  
あなたの悲しみは私の悲しみです  
あなたが困っているときは 我が身ならば  
どうするか それを考え 手を差し延べる  
それが無心にできるよう  
私はロータリーを学んでいます  
それが無心にできたとき  
胸のバッジは輝きます



次はロータリーのロゴについてです。ロータリーは、世界中の地域社会でロータリーに対する認識を高めるために、歯車とRotaryの文字を並べて表示した新しい公式ロゴを作成しまし

## 会長部門

リーダー 阪上 栄樹(宝塚)

カウンセラー：吉岡 博忠(伊丹) 滝澤 功治(神戸須磨)  
副リーダー：安行 英文(三田) 吉住 俊一(柏原)  
吉井久美子(HYOGO REC)

会長部門では、吉岡ガバナーからご挨拶を頂いた後、まず2022-23年度の予算案について、細川洋一次期地区財務委員長から説明があり、審議の後、満場一致で承認されました。続いて、阪上栄樹ガバナーエレクトより「クラブ会長に期待するもの」と題して、次年度の地区重点目標のDEIの浸透、会員増強、“Let’s Enjoy Rotary!!”についての話があり、My ROTARY活用の重要性並びに女性会員の増強の必要性についても強調され、次年度は会長としてロータリーを楽しんでくださいとエールを送られました。

続けて、カウンセラーの滝澤功治次期地区研修リーダーより「クラブを元気にするリーダーシップ」と題して、クラブ会長として何をするか、例会を大切にしよう、会員の意見を聞こう、ロータリーを学ぼうの項目に分けて、クラブ会長にとって大事な点についてのお話がありました。最後にロータリーを学び、ロータリーを楽しみましょうと締めくくられました。



その後、地区研修・協議会 部門別分科会では初めてとなるRLI方式による「クラブを活性化するために会長として何をするか」と題してのグループ討議が行なわれました。ご出席頂いた12名の次期ガバナー補佐と68名の会長エレクトを8つのグループに分けて、それぞれグループにRLI小委員会の皆様がディスカッションリーダーとして入られ進行して頂きました。わずか1時間弱の時間ではありましたが、会長エレクトの皆様には前もって討議テーマをお知らせしておりましたので、各グループとも活発な討議が行なわれました。

最後に安行英文ガバナーノミニーにご挨拶を頂き、閉会しました。



## 幹事部門

リーダー 古川 彰治(宝塚)

カウンセラー：高瀬 英夫(西脇)  
副リーダー：白井 良夫(伊丹) 齋藤太紀雄(西脇)  
若林 学(三田)

仲内悦治副SAAから開会と配布資料の確認がありました。続いて古川リーダーからカウンセラー・副リーダーの紹介があり基本講話としてカウンセラー・パス



トガバナー高瀬英夫次期戦略計画委員長による「幹事の役割と心得」についてきっちり20分間拝聴しました。

簡単な体操の後、新年度が始まる前からの準備の大切さ、ロータリーの魅力、ロータリーは人を育てる組織である事、例会出席は義務ではなく特典である事、頼まれれば「ハイ」「Yes」「喜んで」と云えるようになる事、などのお話は日常生活にもつながる密度の濃い重要な内容でした。時にはユーモアを交えながらのあっという間の20分間でした。



続いて齋藤太紀雄直前代表幹事から、急遽代表幹事に任命された時、西脇RCの会員、ガバナー補佐の皆様、ガバナー事務所の職員、矢坂元代表幹事、村尾元代表幹事に大変お世話になったとの感慨深いお話の後、特にCOVID-19による予定変更などの苦労話があり、会長は夢やビジョンを語り、幹事は実現の為のクラブ取りまとめ役であると締めくくられました。



引き続き、白井良夫代表幹事からは幹事の実務的な仕事、会長と幹事の役目の違い、全ての情報は幹事が取りまとめ、My ROTARYの登録はもとより、My ROTARYからの情報入手、ガバナー事務所とのやり取り、メルポコシステムの概要説明、幹事の手腕一つでクラブの方向性が変わるとい実践的なお話でした。そして古川次期代表幹事から主に事務に関する説明を国際ロータリーと地区に分けて説明した後、各テーブルにて名刺の交換の時間を設けました。クラブの情報交換など行っていただき、各テーブル大いに盛り上がりました。



## クラブ管理運営部門

リーダー 矢坂 誠徳(神戸西)

カウンセラー：中村 尚義(洲本)

副リーダー：山口 宰(神戸西) 林 知宏(加古川平成)

今回も手に手マニュアルを資料として配布いたしました。

カウンセラーの中村尚義  
パストガバナーより、「クラブ管理運営の基本」と題



して、クラブ運営は、それぞれのクラブの特色を生かしながら担当の委員長を中心とし、会長・幹事も含めてクラブ内での活発な委員会活動の必要性について、今回はより丁寧かつ分かりやすく話し戴きました。いつものように大らかで、温かく参加者を包み込む空間を作り出される事は、私たちが最もお手本とするべきであると感じています。

次に、次年度規定審議委員会 林知宏委員長より、規定審議会、決議審議会、などの基本的な説明および「クラブにおける規定審議委員会の在り方」について、短い時間ではありましたが、

が、パワーポイントを用いて巧くまとめてお話し戴きました。

OM推進小委員会山口宰委員長からは、「OM推進小委員会の成り立ちと将来について」述べてもらいましたが、今後のロータリークラブにとって、如何に取り組むか、クラブリーダーの手腕を是非とも発揮して戴きたい、現状認識と今後の課題の問題提起でした。

締め括りは、委員長の矢坂誠徳より「クラブ管理運営とは」について、熱意を持ち、意識を高めて、より良いクラブ運営に取り組んで戴くように、お願いを含めて参加者の皆様に語り掛けました。



## 会員維持増強部門

リーダー 梅原可奈子(西宮イブニング)

カウンセラー：吉岡 博忠(伊丹)

副リーダー：福井 正博(神戸西神) 橋本 雅彦(姫路東)

4月29日(金・祝)15時より偕楽の間にて、会員維持増強部門・分科会が開催されました。



分科会の司会進行は松本輝明委員によって進められました。

梅原可奈子リーダーによる挨拶の後、橋本雅彦副リーダーより「当地区の現状分析」報告として、地区全体の会員数・地区のクラブ数・各クラブ会員数等やその動向、また、近年の入退会数の変遷や他地区との比較等について図表を使っての説明と発表がありました。

次に分科会カウンセラーの吉岡博忠ガバナー「窓を開けてみよう～オープン例会のススメ」の演題で講話を頂きました。

その中で、吉岡博忠ガバナーが、ロータリー会員としての基本的な姿勢や考え方を示されました。

オープン例会についての資料を基にお話を進められ、各クラブ内では会員候補者に対してどのようなアクションが効果的かを話し合い、相手の立場を思いやり各クラブ例会や行事に会員候補者を招待する方法、その後の対応等を具体的にご説明頂きました。



最後に、福井正博副リーダーより閉会挨拶があり分科会を終了いたしました。

現在、多くのクラブにおいて、在籍されていても中々活動に参加できない会員が増える中、増員をしたいと考えてもCOVID-19禍で思うように接触の機会が無くさらに難しくなっている現状であろうと思います。

この分科会に来られた皆様自身が、この会を通じて、是非ともご自身のクラブの増強、活性化を図るヒントを得て頂けたのであれば嬉しい限りです。



※この分科会資料はパワーポイントにて当地区全てのクラブへデータ配信しております。増強月間等において活用して下さると幸甚です。

## 職業奉仕部門

リーダー 大内 晋二(神戸須磨)

カウンセラー：安平 和彦(姫路)  
副リーダー：富田 博重(柏原) 不動 正章(洲本)  
遠藤玄一郎(豊岡)

分科会プログラムは、二つの講話が中心でした。

まず、分科会カウンセラー安平和彦パストガバナーが『決議23-34の現代的意味』について講話されました。



「決議23-34」（1923年セントルイス国際大会第34号決議の略称）は、ロータリーの基本理念と奉仕哲学が要約されたものとして信奉されてきた。手続要覧では「社会奉仕に関する1923年の声明」とされているが、「ロータリーの綱領に基づくすべての実践活動に対する指針」と理解すべきであること。特にその第一項は、ロータリーは「利己的な欲求」と「他人への奉仕感情」とを調和する「人生の哲学」であるとしていることなどを、安平パストガバナーはロータリーの歴史を踏まえ説明されました。

2010年規定審議会は「決議23-34第一項を奉仕哲学の定義とする」との決議を圧倒的多数で成立させました。安平パストガバナーは地区代表議員として決議成立を主導された立場から、この決議提出の事情、成立に向けたロビー活動

の様子や、先般逝去されたビチャイ・ラタクル元RI会長の応援討論のことなど、当事者のみが知るエピソードを披露されました。

次いで大内リーダーのスピーチ『ロータリーの職業奉仕とその基礎にあるもの』でした。標準ロータリークラブ定款第5条補則第2項に、「職業は社会に奉仕する機会として品位あるものとする」、「役立つ仕事はすべて価値あるものと認識する」、「職業倫理の保持」と、職業奉仕の要素が三つ記されているが、これらの要素それぞれに歴史的な背景があること。したがって、シェルドンの奉仕哲学が中心にあるとしても、複合的な視点をもって職業奉仕を理解すべきではないか、などの内容でした。

職業奉仕中心とするロータリーの理念が危うい状態です。国際ロータリーが人道的奉仕へと傾斜していることの影響でしょう。阪上年度の職業奉仕委員会への諮問は、地区内の職業奉仕への意識をあらためて喚起することです。地区委員会は職業奉仕担当クラブリーダーの皆さんとの関係を緊密にし、情報の発信・共有に努めて参ります。





## 社会奉仕部門

リーダー 瀬戸 徹(西宮)

カウンセラー：矢野 宗司(加古川中央)  
副リーダー：喜多 美雄(加古川中央) 田中 正喜(尼崎東)  
小坂 圭一(尼崎東) 池信 秀明(伊丹)

瀬戸次期社会奉仕委員長の開会挨拶の後、田中次期プロバスクラブ小委員長が「尼崎プロバスクラブ」の概要・活動の報告をされ、続いて次期公共イメージ委員長として「公共イメージ活動の推



進」について話がありました。ロータリーの認知度のアンケート調査を踏まえたロータリーの認知度の低さを示され、積極的な広報活動の必要性を強調されました。

喜多次期社会奉仕副委員長は、「社会奉仕とは」「社会奉仕プロジェクトとは」「社会奉仕になる項目」等をパワーポイントで示されました。又「新型コロナウイルスに対する社会奉仕の実践」については、Q&Aの形で地区補助金等が使えるかどうかも説明されました。そして「奉仕と行動を重んじるロータリアンは、積極的な社会奉仕活動を行いましょう」とまとめられました。

小坂次期社会奉仕小委員長は、地区補助金を使った奉仕プロジェクトの申請について、立案・申請・実施・報告のそれぞれの時点での留意点や注意事項を「補助金申請・補助金管理マニュアル」と「2022-23年度 地区補

助金(奉仕プロジェクト)申請要項」を使って説明されました。又、4月末時点で申請が18件と少ないので、今後、全クラブが地区補助金プロジェクトを申請していただきたいし、又、地区補助金プロジェクトを実施する際は、一般見学案内を出していただきたい(他クラブが参考にできる)と要望されました。

竹田次期社会奉仕小委員からは、「思春期・青年期発達障害の現状と課題」のテーマで、発達障害を抱える生徒とは?ということで、自閉スペクトラム症の代表的な3つの特性などの具体例をあげて解説されました。毎年度実施されている、発達障害理解のための講演会は次年度もオンラインでの実施で計画していると発表されました。

矢野次期社会奉仕委員会アドバイザーは、ここ数年間ロータリーの会員数が、毎年地区が1つ無くなる位減少していると危機感を示されました。2680地区は、全クラブが地区補助金プロジェクトを実施するのが目標だが、いままで一度も地区補助金プロジェクトを実施したことのないクラブは、是非、次年度には取り組んでいただきたいと、閉会の挨拶をされました。



## 国際奉仕部門

リーダー 安行 英文(三田)

カウンセラー：室津 義定(尼崎中)  
副リーダー：中尾 信彦(尼崎西) 中井 章詞(神戸東)  
鎌谷 正弘(姫路)

まず、SAA、副SAAに資料の確認後、次期地区委員会メンバーの紹介があり、続いて、安行英文リーダーによる開会挨拶があった。

続いて、室津アドバイザーの全体説明のあと、各小委員長から説明があった。



### 国際奉仕小委員会(室津義定小委員長)

1. 2021年7月から従来の重点分野に追加された「環境」について
2. グローバル補助金(人道的プロジェクト)について

プロジェクト予算総額は、3万ドル以上で上限は20万ドル。成果測定可能であること、モニタリングと評価が特に重要視されている。

- ①申請方法：クラブの参加資格認定を取っていること。締切なしの随時受付。協同提唱が可能。DDFが年度内に予算総額に達した場合は次年度に持ち越し。
- ②クラブから地区に申請されたプロジェクトは、国際奉仕小委員会で予備審査のあと補助金小委員会で最終承認される。その後提唱クラブがMy ROTARYにてオンライン申請を行う。
- ③プロジェクト開始後：中間報告と最終報告の提出

### 奨学金・平和フェロシップ小委員会(鎌谷正弘小委員長)

- ①ロータリー財団プログラムへの参加資格取得には、他の財団補助金プログラムと同様に、補助金管理セミナーへの出席・MOUの提出が必要。
- ②奨学金には、地区奨学金(タイプ1)国内の高校～大学院までの修学用20万円、地区奨学金(タイプ2)海外の大学・大学院への留学9000米ドル、地区奨学金(タイプ3)海外での文化芸術語学研修5000米ドル。グローバル補助金(奨学金)7つの重点分野に関連する海外留学59000米ドル上限、平和フェロシップ奨学金がある。
- ③今後のスケジュール：10月中旬に地区ホームページで募集開始。

### VTT小委員会(中井章詞小委員長)

VTT(職業研修チーム)とは、1965年に始まったRIの研究グループ交換(GSE)を継承し、専門的研修を提供するチームの派遣または海外からの受入を行うプログラムで、地域社会の人びとのスキルを高め、自力で問題を解決し生活を改善する力を身に付け持続可能で測定可能な成果を達成することを目的する。

- ①VTTには、グローバル補助金VTTと地区補助金(VTT)の2種類がある。
- ②地区補助金(VTT)の締切は、前年度の3月下旬まで、グローバルは随時受付。

\*各プロジェクトの詳細については2680地区HP上の第4版補助金申請・補助金管理マニュアルを参照ください。



## 青少年奉仕部門

リーダー 舟元美智子(神戸東灘)

副リーダー：黒田 建一(西宮イブニング) 田中 賢一(伊丹)  
大谷 秀明(神戸中) 北川 博崇(川西)  
小倉 克輝(姫路東) 白井 務子(姫路東)  
阪本 渚子(神戸須磨RAC)

まずは、COVID-19のパンデミックにより中断している青少年奉仕活動の再開、継続のため、多大なるご理解とご協力で支えてくださる皆様に厚く御礼申し上げます。



5月は青少年奉仕月間です。分科会での研修内容を各クラブに持ち帰り、共有の上、会員のモチベーションの向上を図ってください。過去の奉仕活動の成果を見直し、My ROTARYも活用して、地域や現状に即した推進方法を策定してください。9月3日に青少年奉仕セミナーを開催します。その折には、詳細な講話、活動報告や情報交換を行い、今後へと繋いでいきたいと考えています。

ロータリーの第一の仕事は「人づくり」といえます。青少年奉仕委員会は、青少年や若者にとってロータリーへの入口といえます。皆様は各分野のリーダーであり、深い知識と豊かな経験、素晴らしい能力を兼ね備えた方々です。青少年や若者の若年層は、皆様をお手本にして次世代を担うリーダーになります。



この委員会活動のメリットは、未来を託す計り知れない可能性に満ちた若年層と、生涯の交流を通じてその成長も目の当たりにできることです。その上、RYLAに関して世界に誇れる先駆者であり、指導者である故今井鎮雄元RI理事、故深川純一パストガバナーの遺志を継ぐ方々がいらっしゃるのです。「超我の奉仕」を思索して行動され、思い遣りの心を持ち続け、自己研鑽をされています。これからも若年層育成のため、盤石の布陣を配し、危機管理を怠らず、楽しく活動していきたいと切望しています。どうか、各プログラムへのご参加をお願い申し上げます。

続いて、各委員会の次期委員長・次期副委員長は、表題の全容について概括しました。

- \* 黒田建一次期危機管理委員長より  
「青少年の危機管理」
- \* 田中賢一次期ローターアクト委員長より  
「ローターアクトの地位・活動について」
- \* 阪本渚子次期ローターアクト副委員長より  
「全国ローターアクト大会」
- \* 大谷秀明次期インターアクト小委員長より  
「インターアクトの活動について」
- \* 北川博崇次期RYLA小委員長より  
「RYLAって？」
- \* 小倉克輝青少年交換小委員長より  
「青少年交換について」
- \* 白井務子次期学友委員長より  
「学友委員会について」

最後に、黒田建一次期青少年奉仕委員会副委員長の総評があり、分科会は終了しました。

## ロータリー財団部門

副リーダー 秦 紳一郎(洲本)

リーダー：丸尾 研一(神戸西神)  
副リーダー：飯田 健一(神戸南) 松井 照男(神戸東)  
宮岡 督修(小野加東) 城 守(姫路)  
喜多 美雄(加古川中央)

ロータリー財団部門分科会は、最初に次期ロータリー財団委員長である丸尾リーダーが6つの小委員会の紹介と次年度の寄付増に向けた話をいたしました。まず寄付の種類と年間数値



目標を説明し、日本は寄付総額、個人寄付額、恒久基金寄付額、ポリオ、寄付者率などすべてが他のロータリーが盛んな国々の後塵を拝している現状を説明しました。「思い」を託す寄付、「人の役に立つ」寄付、「寄付した人の人生も豊かにする」寄付についての意義を話されました。

松井副リーダーからは個人に加えてクラブとしても目標を設定し、100%ポールハリスフェロークラブ目指してくださいとお願いをいたしました。その際にクラブ所有の認証ポイントを有効に活用することに関して説明をしました。「寄付と認証の手引き」に詳しく記載がありますのでご覧ください。

秦副リーダーからは補助金について説明をいたしました。ロータリー財団の使命を達成するための寄付の意義、シェアシステム、地区補助金とグローバル補助金についての説明をいたしました。社会奉仕委員会や国際奉仕委員会と協力してクラブの奉仕活動に補助金を活用していただき

いとお伝えしました。次々年度の補助金プロジェクトに向けた大まかなタイムスケジュールの話もいたしました。

宮岡副リーダーからはロータリーとポリオ根絶推進活動についての話をいたしました。ポリオプラスの理解、ロータリーの根絶に向けた活動への長年の関りと取り組み、寄付の重要性などについて詳しく説明がありました。ポリオへの指定寄付もお願いいたします。

喜多副リーダーからはロータリーカードの推進に向けた話をいたしました。今なぜロータリーカードなのか、ロータリーカードを使うことによって得られる寄付が地区財団活動資金(DDF)として利用できる意義についても説明しました。カード普及にご理解とご協力をお願いします。

城副リーダーからはロータリーの7つ目の重点分野に加えられた「環境」について話をいたしました。ロータリーは人類のレガシーである環境に対してグローバル補助金を使うことが出来る決定をしました。他地区の環境に対する取り組みを紹介した後、当地区の取り組み、特にローターアクトやインターアクトと国際奉仕委員会とが協力する「ミツバチプロジェクト」の話をいたしました。

最後に、ウクライナ救援に最優先で使用される災害救援基金への協力もお願いしました。



## 米山記念奨学部門

リーダー 武本 正照(尼崎北)

副リーダー：三宅 康雄(芦屋)  
竹内 博(西宮)

米山記念奨学部門分科会を、地区内の米山奨学生カウンセラーの皆様にご参加いただき開催致しました。



冒頭、武本リーダーより米山記念奨学事業は、「東京ロータリークラブが米山梅吉氏の業績を称え、遺徳を偲んで立ち上げた『米山基金』から始まり、平和を願う当時のロータリアンの、この事業にかけた思いや、世界と日本を繋ぐ架け橋となる人材を育てる国際奉仕事業であること、また、救貧型奨学金ではなく、人づくり先行投資型奨学金であることや、出身国を差別することなく採用していることもお話しいたしました。



そして、竹内副リーダーより米山記念奨学生選考について、個人応募ではなく指定校からの推薦による応募であること、また、指定校内で厳しい選抜を経た優秀な学生の中から、書類選考と面接選考にて合否を判定していることを説明しました。

2680地区では、地区内の大学の留学生担当者を集めて大学説明会を行っており、多くの国より奨学生を迎えたい旨を伝えた結果が、本年の多様な出身国の奨学生を採用できた大きな理由であると考えております。

続いて、第4代よねやま親善大使である、ウォーターズ カレン ジュリアさんをお招きし「世界を繋ぐ米山学友会」と題し、米山奨学事業は学業に専念でき、今の自分があるのは、米山奨学生になったことが大きく影響していると改めて感じたエピソードや、現在、母国であるオーストラリアと日本での活動内容などのお話をいただき、人種や国籍を問わず、人のあるべき姿を求めるロータリーの理念を心の教科書にし、これからも活動の輪を広げていくとのことでした。

さらに、山本秀憲氏(神戸六甲RC)より、自らカウンセラーを経験して、山本氏と奨学生との間に芽生えた絆のお話をし、カウンセラーこそが本事業の醍醐味であり、米山記念奨学事業は日本のロータリアンとしての誇りであると話されました。

最後に三宅副リーダーより、寄付金の使われ方に始まり、当地区の実績を説明いたしました。また、奨学生が確約書に署名し奨学金を適正に使う義務があること、奨学生のアンケートでは経済的にだけでなく精神的にも支えられ、奉仕の心を学んだという答えがあることを話しました。



## 閉会挨拶

ガバナーノミニー 安行 英文(三田)

みなさま、本日は長時間にわたり、ご出席いただき篤く御礼申し上げます。

さて、阪上ガバナーエレクトがご自身で次年度の活動方針を伝えられ、クラブ

リーダーが自らの役割を認識し、次年度の活動方針のヒントを得る機会でありました。

ロータリーとしては、阪上年度には2017年のビジョン声明の継承と2019年の戦略計画五か年の最後の年でもあります。そこには四つの優先事項が明確化されております。とくに、多様性による人間の基本的な権利をおろそかにせず、そのためには受容性や公平性の更なる認識を求められることが明らかになりました。



具体的な優先事項については、

- ・より大きなインパクトをもたらし、
- ・参加者の基盤を広げ、
- ・参加者の積極的な関りを促し、
- ・適応力を高めることが肝要であると話されています。

皆様には、今後のクラブの方向性をイメージしていただき、それをどうプラクティスするかにかかっていると思います。どうか、この日を機会に共に前進していきましょう。

本日は大変お疲れ様でした。この後の部門別分科会にて、より詳しい内容把握につとめてくださいますようお願いいたしまして、閉会の挨拶に代えさせていただきます。



# 地区研修・協議会 会場風景



